

八十條第二項ノ規定ヲ準用ス

無限責任社員又ハ監査役ノ氏、名若クハ住所ノ變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ無限責任社員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲スヘシ

第九十八條 第九十九條、第一百九十條及ヒ第一百九十六條第一項ノ規定ハ資本ノ増加又ハ減少ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第九十八條ノ二 社債ノ登記ハ無限責任社員ノ全員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

申請書ニハ第九十一條第二項ニ掲ケタル書類ヲ添附スルコトヲ要ス

第九十八條ノ三 社債ニ關スル變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ無限責任社員ノ全員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

申請書ニハ變更ノ事由ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第九十九條 第七十九條第二項、第九十三條ノ二、第九十三條ノ三及ヒ第一百九十六條第一項ノ規定ハ合併ニ因ル變更又ハ設立ノ登記申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第二百條 株式合資會社ノ解散ノ登記ハ無限責任社員ノ全員又ハ其相續人及ヒ總監査役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス但無限責任社員ノ全員カ退社シタル場合ニ於ケル解散ノ登記ハ無限責任社員又ハ其相續人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲スヘシ

申請書ニハ解散ノ事由ヲ證スル書面ヲ添附シ且無限責任社員ノ同意及ヒ株主總會ノ決議ニ因リ又ハ會社ノ合併ニ因リテ解散シタルトキハ之ニ關スル株主總會ノ決議録ヲ添附スルコトヲ要ス

第一百八十二條第二項ノ規定ハ會社ノ合併ニ因ル解散ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

會社カ裁判所ノ命令ニ因リテ解散シタルトキハ登記所ハ裁判所ノ囑託ニ因リテ其登記ヲ爲スヘシ
第二百條ノ二 株式合資會社ノ組織變更ニ因ル解散ノ登記ハ無限責任社員ノ全員及ヒ總監査役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

申請書ニハ株主總會ノ決議録及ヒ第一百八十二條第二項ニ掲ケタル書類ヲ添附スルコトヲ要ス

第二百一條 株式合資會社ノ組織ヲ變更シ株式會社ト爲シタル場合ニ於ケル設立ノ登記ハ設立シタル株式會社ノ總取締役及ヒ總監査役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

申請書ニハ組織變更ノ事由ヲ記載シ定款、株式ノ引受ヲ證スル書面及ヒ組織變更ニ關スル株主總會ノ決議録ヲ添附スルコトヲ要ス

前二項ノ規定ハ商法第二百四十七條ノ規定ニ從ヒテ會社ヲ繼續スル場合ニ之ヲ準用ス

【商法第二百四十七條】無限責任社員ノ全員カ退社シタル場合ニ於テ株主ハ第二百九條ニ定メタル決議ニ依リ株式會社トシテ會社ヲ繼續スルコトヲ得此場合ニ於テハ株式會社ノ組織ニ必要ナル事項ヲ決議スルコトヲ要ス

●商法第二百九條 定款ノ變更ハ總株主ノ半數以上ニシテ資本ノ半額以上ニ當タル株主出席シ其議決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス但第六十一條第二項ノ規定ニ依リテ株券ヲ供託

セサル者ハ總株主ノ員數ニ之ヲ算入セス

前項ニ定メタル員數ノ株主カ出席セサルトキハ出席シタル株主ノ議決權ノ過半數ヲ以テ假決議ヲ爲スコトヲ得此場合ニ於テハ各株主ニ對シテ其假決議ノ趣旨ノ通知ヲ發シ且無記名式ノ株券ヲ發行シタルトキハ其趣旨ヲ公告シ更ニ一箇月内ニ第二回ノ株主總會ヲ召集スルコトヲ要ス

第二回ノ株主總會ニ於テハ出席シタル株主ノ議決權ノ過半數ヲ以テ假決議ノ認否ヲ決ス

前二項ノ規定ハ會社ノ目的タル事業ヲ變更スル場合ニハ之ヲ適用セス

○商法第六十一條第二項 無記名式ノ株券ヲ有スル者ハ會日ヨリ一週間前ニ其株券ヲ會社ニ供託スルコトヲ要ス

第二百一一條ノ二 第九十五條ノ二ノ規定ハ株式合資會社ニ之ヲ準用ス

第八節 外國會社ノ登記

第二百二條 外國會社カ日本ニ支店ヲ設ケタル場合ニ於テ其登記ヲ申請スルトキハ會社ノ代表者ハ

申請書ニ支店ノ代表者ノ氏名、住所ヲ記載シ且左ノ書面ヲ添附スルコトヲ要ス

一 本店ノ存在ヲ認ムルニ足ル書面

二 代表者タル資格ヲ證スル書面

三 會社ノ定款又ハ會社ノ性質ヲ識別スルニ足ル書面

前項ノ書面ハ外國會社ノ本國ノ管轄官廳又ハ日本ニ在ル領事ノ認證ヲ受ケタルモノナルコトヲ要ス

第二百三條 日本ニ於テ登記シタル外國會社ノ支店ノ代表者ニ變更アリタルトキハ現任代表者ハ管

轄登記所ニ其届出ヲ爲スヘシ

前條ノ規定ハ前項ノ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第二百四條 外國會社ノ支店ノ廢止又ハ其登記事項ノ變更ノ登記ハ支店ノ代表者ノ申請ニ因リテ之

ヲ爲ス

日本ニ於テ登記シタル外國會社ノ支店ノ代表者カ外國ニ於テ生シタル登記事項ノ變更ニ付キ其登記ヲ申請スル場合ニ於テハ會社ノ本國ノ管轄官廳又ハ日本ニ在ル領事ノ認證アル書面ニ依リテ變更ノ事實ヲ證明スルコトヲ要ス

第二百五條 (削除)

附 則

第二百六條 民法第八十四條、第一千零七條及ヒ民法施行法第二十二條及ヒ商法第十八條第二項、第二百六十二條、第二百六十二條ノ二、第五百三十六條及ヒ商法施行法第十一條第二項、第二十七條、第三十九條第二項、第五十四條、第六十條第二項、第六十九條、第七十五條第三項、第八十七條ニ定メタル事件ハ過料ニ處セラレヘキ者ノ住所地ノ地方裁判所ノ管轄トス

【民法第八十四條】法人ノ理事、監事又ハ清算人ハ左ノ場合ニ於テハ五圓以上二百圓以下ノ過料ニ處セラル

- 一 本章ニ定メタル登記ヲ爲スコトヲ怠リタルトキ
- 二 第五十一條ノ規定ニ違反シ又ハ財産目錄若クハ社員名簿ニ不正ノ記載ヲ爲シタルトキ
- 三 第六十七條又ハ第八十二條ノ場合ニ於テ主務官廳又ハ裁判所ノ検査ヲ妨ケタルトキ
- 四 官廳又ハ總會ニ對シ不實ノ申立ヲ爲シ又ハ事實ヲ隱蔽シタルトキ
- 五 第七十條又ハ第八十一條ノ規定ニ反シ破産宣告ノ請求ヲ爲スコトヲ怠リタルトキ
- 六 第七十九條又ハ第八十一條ニ定メタル公告ヲ爲スコトヲ怠リ又ハ不正ノ公告ヲ爲シタルトキ

七條第一號乃至第五號ニ掲ケタル事項ヲ定ムルコトヲ要ス
 ●民法施行法第二十條 法人ノ代表者カ前條第二項ノ規定ニ從ヒ主務官廳ノ認可ヲ得タルトキハ二週間内ニ各事務所ノ所在地ニ於テ左ノ事項ヲ登記スルコトヲ要ス
 一 民法第四十六條第一項第一號乃至第三號及ヒ第五號乃至第八號ニ掲ケタル事項
 二 主務官廳ノ認可ノ年月日
 前項ノ期間ハ主務官廳ノ認可書ノ到達シタル時ヨリ之ヲ起算ス
 第一項ノ規定ニ從ヒテ爲シタル登記ハ民法第四十六條第一項ニ定メタル登記ト同一ノモノト看做ス

○民法第四十六條第一項 登記スヘキ事項左ノ如シ

- 一 目的
- 二 名稱
- 三 事務所
- 四 設立許可ノ年月日
- 五 存立時期ヲ定メタルトキハ其時期
- 六 資産ノ總額
- 七 出資ノ方法ヲ定メタルトキハ其方法
- 八 理事ノ氏名、住所

●民法施行法第二十一條 第十九條第一項ノ法人カ財産目錄又ハ社員名簿ヲ備ヘサルトキハ民法施行ノ後遲滞ナク之ヲ作ルコトヲ要ス (前百八十八頁參照)

【商法第十八條】會社ニ非スシテ商號中ニ會社タルコトヲ示スヘキ文字ヲ用ユルコトヲ得ス會社ノ營業ヲ讓受ケタルトキト雖モ亦同シ

前項ノ規定ニ違反シタル者ハ五十圓以上五十圓以下ノ過料ニ處セラレ
 【同第二百六十二條】發起人、會社ノ業務ヲ執行スル社員、取締役、外國會社ノ代表者、監査役又ハ清算人ハ左ノ場合ニ於テ八十圓以上千圓以下ノ過料ニ處ス但其行爲ニ付キ刑ヲ科スヘキトキハ此限ニ在ラス

- 一 官廳又ハ總會ニ對シ不實ノ申述ヲ爲シ又ハ事實ヲ隱蔽シタルトキ
- 二 第七十八條乃至第八十條ノ規定ニ違反シテ合併、會社財産ノ處分資本ノ減少又ハ組織ノ變更ヲ爲シタルトキ

- 三 檢査役ノ調査ヲ妨ケタルトキ
- 四 第五百十一條第二項ノ規定ニ違反シテ株式ヲ消却シタルトキ
- 五 第五百十五條第一項ノ規定ニ違反シテ株券ヲ無記名式ト爲シタルトキ
- 六 第七十四條第二項又ハ民法第八十一條ノ規定ニ違反シ破産宣告ノ請求ヲ爲スコトヲ怠リタルトキ

七 第九十四條ノ規定ニ違反シ準備金ヲ積立テサルトキ
 八 第二百條ノ規定ニ違反シテ社債ヲ募集シ又ハ第二百五條第一項ノ規定ニ違反シテ債券ヲ發行シタルトキ

九 第二百六十條ノ規定ニ依ル裁判所ノ命令ニ違反シタルトキ

十 會社カ裁判所ノ命令ニ因リテ解散シタル場合ニ於テ清算人ニ事務ノ引渡ヲ爲ササルトキ

十一 清算ノ終了ヲ遅延セシムル目的ヲ以テ民法第七十九條ノ期間ヲ不當ニ定メタルトキ

十二 民法第七十九條ノ期間内ニ或債權者ニ辨濟ヲ爲シ又ハ第九十五條ノ規定ニ違反シテ會社財産ヲ分配シタルトキ

●商法第七十八條 會社カ合併ノ決議ヲ爲シタルトキハ其決議ノ日ヨリ二週間内ニ財産目錄及ヒ貸借對照表ヲ作ルコトヲ要ス

會社ハ前項ノ期間内ニ其債權者ニ對シ異議アラハ一定ノ期間内ニ之ヲ述フヘキ旨ヲ公告シ且知レタル債權者ニハ各別ニ之ヲ催告スルコトヲ要ス但其期間ハ二箇月ヲ下ルコトヲ得ス

●同第七十九條 債權者カ前條第二項ノ期間内ニ會社ノ合併ニ對シテ異議ヲ述ヘサリントキハ之ヲ承認シタルモノト看做ス
 債權者カ異議ヲ述ヘタルトキハ會社ハ之ニ辨濟ヲ爲シ又ハ相當ノ擔保ヲ供スルニ非サレハ合併ヲ爲スコトヲ得ス
 前項ノ規定ニ反シテ合併ヲ爲シタルトキハ之ヲ以テ異議ヲ述ヘタル債權者ニ對抗スルコトヲ得ス

- 同第八十條 會社カ第七十八條第二項ニ定メタル公告ヲ爲サシテ合併ヲ爲シタルトキハ其合併ハ之ヲ以テ其債權者ニ對抗スルコトヲ得ス
- 同第五十一條第二項 株式ハ資本減少ノ規定ニ從フニ非サレハ之ヲ消却スルコトヲ得ス但定款ノ定ムル所ニ從ヒ株主ニ配當スヘキ利益ヲ以テスルハ此限ニ在ラス
- 同第五十五條第一項 株金全額ノ拂込アリタルトキハ株主ハ其株券ヲ無記名式ト爲スコトヲ請求スルコトヲ得
- 同第七十四條第二項 會社財産ヲ以テ會社ノ債務ヲ完済スルコト能ハサルニ至リタルトキハ取締役ハ直チニ破産宣告ノ請求ヲ爲スコトヲ要ス
- 民法第八十一條 清算中法人ノ財産カ其債務ヲ完済スルニ不足ナルコト分明ナルニ至リタルトキハ清算人ハ直チニ破産宣告ノ請求ヲ爲シテ其旨ヲ公告スルコトヲ要ス
- 清算人ハ破産管財人ニ其事務ヲ引渡シタルトキハ其任ヲ終ハリタルモノトス
- 本條ノ場合ニ於テ既ニ債權者ニ支拂ヒ又ハ歸屬權利者ニ引渡シタルモノアルトキハ破産管財人ハ之ヲ取戻スコトヲ得
- 商法第九十四條 會社ハ其資本ノ四分ノ一ニ達スルマテハ利益ヲ配當スル毎ニ準備金トシテ其利益ノ二十分ノ一以上ヲ積立ツルコトヲ要ス
- 額面以上ノ價額ヲ以テ株式ヲ發行シタルトキハ其額面ヲ超ユル金額ハ前項ノ額ニ達スルマテ之ヲ準備金ニ組入ルルコトヲ要ス
- 同第二百條 社債ノ總額ハ拂込ミタル株金額ニ超ユルコトヲ得ス
- 最終ノ貸借對照表ニ依リ會社ニ現存スル財産カ前項ノ金額ニ滿タサルトキハ社債ノ總額ハ其財産ノ額ニ超ユルコトヲ得ス
- 同第二百五條第一項 債券ハ社債全額ノ拂込アリタル後ニ非サレハ之ヲ發行スルコトヲ得ス

- 同第二百六十條 外國會社カ日本ニ支店ヲ設ケタル場合ニ於テ其代表者カ會社ノ業務ニ付キ公ノ秩序又ハ善良ノ風俗ニ反スル行爲ヲ爲シタルトキハ裁判所ハ檢事ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ其支店ノ閉鎖ヲ命スルコトヲ得
- 民法第七十九條 清算人ハ其就職ノ日ヨリ二箇月内ニ少クトモ三回ノ公告ヲ以テ債權者ニ對シ一定ノ期間内ニ其請求ノ申出ヲ爲スヘキ旨ヲ催告スルコトヲ要ス但其期間ハ二箇月ヲ下ルコトヲ得ス
- 前項ノ公告ニハ債權者カ期間内ニ申出ヲ爲ササルトキハ其債權ハ清算ヨリ除斥セラレヘキ旨ヲ附記スルコトヲ要ス但清算人ハ知レタル債權者ヲ除斥スル事ヲ得ス
- 清算人ハ知レタル債權者ニハ各別ニ其申出ヲ催告スルコトヲ要ス
- 商法第九十五條 清算人ハ會社ノ債務ヲ辨濟シタル後ニ非サレハ會社財産ヲ社員ニ分配スルコトヲ得ス
- 商法第二百六十二條ノ二 發起人、會社ノ業務ヲ執行スル社員、取締役、外國會社ノ代表者、監查役又ハ清算人ハ左ノ場合ニ於テハ五圓以上五百圓以下ノ過料ニ處ス但其行爲ニ付キ刑ヲ科スヘキトキハ此限ニ在ラス
- 一 本編ニ定メタル登記ヲ爲スコトヲ怠リタルトキ
- 二 本編ニ定メタル公告若クハ通知ヲ爲スコトヲ怠リ又ハ不正ノ公告若クハ通知ヲ爲シタルトキ
- 三 本編ノ規定ニ依リ閱覽ヲ許スヘキ書類ヲ正當ノ理由ナクシテ閱覽セシメサリシトキ
- 四 本編ノ規定ニ依ル檢査又ハ調査ヲ妨ケタルトキ
- 五 第四十六條ノ規定ニ違反シテ開業ノ準備ニ著手シタルトキ
- 六 第二百二十六條第二項、第二百三條第二項、第二百二十二條ノ三第一項及ヒ第二百三十八條第二項ノ規定ニ違反シ株式申込證又ハ社債申込證ヲ作ラス、之ニ記載スヘキ事項ヲ記載セス又ハ不正ノ記載ヲ爲シタルトキ
- 七 正ノ記載ヲ爲シタルトキ
- 八 第四百七十七條第一項又ハ第二百十七條第三項ノ規定ニ違反シテ株券ヲ發行シタルトキ
- 九 株券又ハ債券ニ記載スヘキ事項ヲ記載セス又ハ不正ノ記載ヲ爲シタルトキ

九 定款、株主名簿、社債原簿、總會ノ決議録、財産目錄、貸借對照表、營業報告書、事務報告書、損益計算書及ヒ準備金並ニ利益又ハ利息ノ配當ニ關スル議案ヲ本店若クハ支店ニ備ヘ置カス之ニ記載スヘキ事項ヲ記載セス又ハ之ニ不正ノ記載ヲ爲シタルトキ

十 第七十四條第一項又ハ第九十八條第二項ノ規定ニ違反シ株主總會ヲ召集セザルトキ

● 商法第四十六條 會社ハ其本店ノ所在地ニ於テ登記ヲ爲スニ非サレハ開業ノ準備ニ著手スルコトヲ得ス

● 同第百二十六條第二項 株式申込證ハ發起人之ヲ作り之ニ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 定款作成ノ年月日
- 二 第百二十條及ヒ第百二十二條ニ掲ケタル事項
- 三 各發起人カ引受ケタル株式ノ數
- 四 第一回拂込ノ金額
- 五 一定ノ時期マテニ會社カ成立セザルトキハ株式ノ申込ヲ取消スコトヲ得ヘキコト

○ 商法第百二十條 發起人ハ定款ヲ作り之ニ左ノ事項ヲ記載シテ署名スルコトヲ要ス

- 一 目的
 - 二 商 號
 - 三 資本ノ總額
 - 四 一株ノ金額
 - 五 取締役カ有スヘキ株式ノ數
 - 六 本店及ヒ支店ノ所在地
 - 七 會社カ公告ヲ爲ス方法
 - 八 發起人ノ氏名、住所
- 同第百二十二條 左ニ掲ケタル事項ヲ定メタルトキハ之ヲ定款ニ記載スルニ非サレハ其效ナシ
- 一 存立時期又ハ解散ノ事由
 - 二 株式ノ額面以上ノ發行
 - 三 發起人カ受クヘキ特別ノ利益及ヒ之ヲ受クヘキ者ノ氏名

四 金錢以外ノ財産ヲ以テ出資ノ目的ヲ爲ス者ノ氏名、其財産ノ種類價額及ヒ之ニ對シテ與フル株式ノ數

五 會社ノ負擔ニ歸スヘキ設立費用及ヒ發起人カ受クヘキ報酬ノ額

● 商法第百二十三條第二項 社債申込證ハ取締役之ヲ作り之ニ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 會社ノ商號
- 二 第百七十三條第三號乃至第七號ニ掲ケタル事項
- 三 社債發行ノ價額又ハ其最低價額
- 四 會社ノ資本及ヒ拂込ミタル株金ノ總額
- 五 最終ノ貸借對照表ニ依リ會社ニ現存スル財産ノ額
- 六 前ニ社債ヲ募集シタルトキハ其償還ヲ了ヘサル總額
- 七 社債發行ノ最低價額ヲ定メタル場合ニ於テハ社債應募者ハ社債申込證ニ應募價額ヲ記載スルコトヲ要ス

○ 商法第百七十三條 社債原簿ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 社債權者ノ氏名、住所
 - 二 債券ノ番號
 - 三 社債ノ總額
 - 四 各社債ノ金額
 - 五 社債ノ利率
 - 六 社債償還ノ方法及ヒ期限
 - 七 數回ニ分チテ社債ノ拂込ヲ爲サシムルトキハ其拂込ノ金額及ヒ時期
- 商法第百二十二條ノ三第一項 株式申込證ハ取締役之ヲ作り之ニ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス
- 一 會社ノ商號

- 二 増加スヘキ資本ノ總額
- 三 資本増加ノ決議ノ年月日
- 四 第一回拂込ノ金額
- 五 額面以上ノ價額ヲ以テ株式ヲ發行スル場合ニ於テハ其旨
- 六 前條ノ規定ニ依リテ決議シタル事項
- 七 優先株式ヲ發行スル場合ニ於テハ其種類及ヒ其各種ノ株式ノ數
- 八 一定ノ時期マテニ資本増加ノ登記ヲ爲ササルトキハ株式ノ申込ヲ取消スコトヲ得ヘキコト

●同第二百三十八條第二項 株式申込證ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス
 一 第二百二十二條、第二百二十六條第二項第一號、第四號、第五號及ヒ前條ニ掲ケタル事項 (前百九十四、百九十三頁參照)

二 無限責任社員カ株式ヲ引受ケタルトキハ其各自カ引受ケタル株式ノ數

○商法第二百三十七條 無限責任社員ハ發起人ト爲リテ定款ヲ作り之ニ左ノ事項ヲ記載シテ署名スルコトヲ要ス

- 一 第二百一十條第一號、第二號、第四號、第六號及ヒ第七號ニ掲ケタル事項
- 二 株金ノ總額
- 三 無限責任社員ノ氏名、住所
- 四 無限責任社員ノ株金以外ノ出資ノ種類及ヒ價格又ハ評價ノ標準

●商法第二百四十七條第一項 株券ハ第四百一十一條第一項ノ規定ニ從ヒ本店ノ所在地ニ於テ登記ヲ爲シタル後ニ非サレハ之ヲ發行スルコトヲ得ス

○商法第二百四十一條第一項 會社ハ發起人カ株式ノ總數ヲ引受ケタルトキハ第四百二十四條ニ定メタル調査終了ノ日ヨリ又發起人カ株式ノ總數ヲ引受ケサリシトキハ創立總會終結ノ日ヨリ二週間内ニ其本店及ヒ支店ノ所在地ニ於テ左ノ事項ヲ登記スルコトヲ要ス

- 一 第二百一十條第一號乃至第四號及ヒ第七號ニ掲ケタル事項
- 二 本店及ヒ支店
- 三 設立ノ年月日
- 四 存立時期又ハ解散ノ事由ヲ定メタルトキハ其時期又ハ事由
- 五 各株ニ付キ拂込ミタル株金額
- 六 開業前ニ利息ヲ配當スヘキコトヲ定メタルトキハ其利率
- 七 取締役及ヒ監査役ノ氏名、住所
- 八 會社ヲ代表スヘキ取締役ヲ定メタルトキハ其氏名
- 九 數人ノ取締役カ共同シ又ハ取締役カ支配人ト共同シテ會社ヲ代表スヘキコトヲ定メタルトキハ其代表ニ關スル規定 (前百九十四頁參照)

●商法第二百二十四條 取締役ハ其選任後遲滞ナク第二百二十二條第三號乃至第五號ニ掲ケタル事項及ヒ第一回ノ拂込ヲ爲シタルヤ否ヤヲ調査セシムル爲メ検査役ノ選任ヲ裁判所ニ請求スルコトヲ要ス (前百九十四頁參照)

○商法第二百三十五條 創立總會ニ於テ第二百二十二條第三號乃至第五號ニ掲ケタル事項ヲ不當ト認メタルトキハ之ヲ變更スルコトヲ得但金錢以外ノ財産ヲ以テ出資ノ目的ト爲ス者アル場合ニ於テ之ニ對シテ與フル株式ノ數ヲ減シタルトキハ其者ハ金錢ヲ以テ拂込ヲ爲スコトヲ得 (前百九十四頁參照)

●商法第二百二十七條第三項 第一項ノ規定ニ從ヒ本店ノ所在地ニ於テ登記ヲ爲スマテハ新株券ノ發行及ヒ新株ノ讓渡又ハ其豫約ヲ爲スコトヲ得ス

○商法第二百二十七條第一項 會社ハ第二百十三條ノ規定ニ依リ招集シタル株主總

會終結ノ日ヨリ二週間内ニ本店及ヒ支店ノ所在地ニ於テ左ノ事項ヲ登記スルコトヲ要ス

- 一 増加シタル資本ノ總額
- 二 資本増加ノ決議ノ年月日
- 三 各新株ニ付キ拂込ミタル株金額
- 四 優先株ヲ發行シタルトキハ其種類及ヒ其各種ノ株式ノ數

◎商法第二百十三條 會社カ其資本ヲ増加シタル場合ニ於テ各新株ニ付キ第百二十九條ノ拂込アリタルトキハ取締役ハ遲滞ナク株主總會ヲ召集シテ之ニ新株ノ募集ニ關スル事項ヲ報告スルコトヲ要ス

◎商法第二百二十九條 株式總數ノ引受アリタルトキハ發起人ハ遲滞ナク各株ニ付キ第一回ノ拂込ヲ爲サシムルコトヲ要ス

●商法第七十四條第一項 會社カ其資本ノ半額ヲ失ヒタルトキハ取締役ハ遲滞ナク株主總會ヲ召集シテ之ヲ報告スルコトヲ要ス

●同第九十八條第二項 検査役ハ其調査ノ結果ヲ裁判所ニ報告スルコトヲ要ス此場合ニ於テ裁判所ハ必要アリト認ムルトキハ検査役ヲシテ株主總會ニ召集セシムルコトヲ得

○商法第九十八條第一項 裁判所ハ資本ノ十分ノ一以上ニ當タル株主ノ請求ニ因リ會社ノ業務及ヒ會社財産ノ狀況ヲ調査セシムル爲メ検査役ヲ選任スルコトヲ得

【商法第五百三十六條】振出ノ人カ支拂人ヲシテ支拂ヲ爲サシムルコトヲ得ル金額ヲ超エテ小切手ヲ振出シタルトキハ五圓以上千圓以下ノ過料ニ處ス

【商法施行法第十一條第二項】會社ノ業務ヲ施行スル社員カ前項ノ規定ニ違反シタルトキハ五圓以

上五十圓以下ノ過料ニ處セラル

●商法施行法第十一條第一項 商法施行前ニ設立シタル合名會社ニシテ其社名中ニ合名會社ナル文字ヲ用キサルモノハ其施行ノ日ヨリ三箇月内ニ商法第十七條ノ規定ニ從ヒテ其社名ヲ改メ且其登記ヲ爲スコトヲ要ス

○商法第十七條 會社ノ商號中ニハ其種類ニ從ヒ合名會社、合資會社、株式會社又ハ株式合資會社ナル文字ヲ用ユルコトヲ要ス

【商法施行法第二十七條】會社ノ業務ヲ執行スル社員カ前二條ノ規定ニ依リ爲スヘキ登記ヲ怠リタルトキハ五圓以上五十圓以下ノ過料ニ處セラル

●商法施行法第二十五條 商法施行前ニ本店ノ所在地ニ於テ設立ノ登記ヲ爲シタル合名會社ハ商法施行ノ日ヨリ一箇月内ニ本店ノ所在地ニ於テハ支店、支店ノ所在地ニ於テハ本店及ヒ他ノ支店及ヒ社員ノ出資ノ種類並ニ財產ヲ目的トスル出資ノ價格ヲ登記スルコトヲ要ス

●商法第二十六條 商法第五十一條第二項、第三項及ヒ第五十二條ノ規定ハ合名會社カ設立ノ登記ヲ爲シタル後商法施行前ニ支店ヲ設ケ又ハ其本店若クハ支店ヲ移轉シタル場合ニ之ヲ準用ス但登記期間ハ商法施行ノ日ヨリ之ヲ起算ス

○商法第五十一條 會社ハ定款ヲ作りタル日ヨリ二週間内ニ其本店及ヒ支店ノ所在地ニ於テ左ノ事項ヲ登記スルコトヲ要ス

- 一 前條第一號乃至第三號ニ掲ケタル事項
- 二 本店及ヒ支店
- 三 設立ノ年月日
- 四 存立時期又ハ解散ノ事由ヲ定メタルトキハ其時期又ハ事由
- 五 社員ノ出資ノ種類及ヒ財產ヲ目的トスル出資ノ價格
- 六 會社ヲ代表スヘキ社員ヲ定メタルトキハ其氏名
- 七 數人ノ社員カ共同シ又ハ社員カ支配人ト共同シテ會社ヲ代表スヘキコトヲ

定メタルトキハ其代表ニ關スル規定
會社設立ノ後支店ヲ設ケタルトキハ其ノ支店ノ所在地ニ於テハ二週間内ニ前項
ニ定メタル登記ヲ爲シ本店及ヒ他ノ支店ノ所在地ニ於テハ同期間内ニ其支店ヲ
設ケタルコトヲ登記スルコトヲ要ス
本店又ハ支店ノ所在地ヲ管轄スル登記所ノ管轄區域内ニ於テ新ニ支店ヲ設ケタ
ルトキハ其支店ヲ設ケタルコトヲ登記スルヲ以テ足ル
○商法第五十條 合名會社ノ定款ニハ左ノ事項ヲ記載シ各社員之ニ署名
スルコトヲ要ス

一 目的
二 商號

三 社員ノ氏名、住所

○商法第五十二條 會社カ其本店又ハ支店ヲ移轉シタルトキハ舊所在地ニ於テハ
二週間内ニ移轉ノ登記ヲ爲シ新所在地ニ於テハ同期間内ニ前條第一項ニ定メタ
ル登記ヲ爲スコトヲ要ス
同一ノ登記所ノ管轄區域内ニ於テ本店又ハ支店ヲ移轉シタルトキハ其移轉ノミ
ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

【商法施行法第三十九條第二項】業務擔當社員カ前項ノ規定ニ違反シタルトキハ五圓以上五十圓以
下ノ過料ニ處セラル

○商法施行法第三十九條第一項 商法施行前ニ設立シタル合資會社ハ其取引ニ關スル一切
ノ書類ニ商法施行前ニ設立シタル會社タルコトヲ示スコトヲ要ス

【商法施行法第五十四條】取締役カ前條ノ規定ニ違反シタルトキハ五圓以上五十圓以下ノ過料ニ
處セラル

○商法施行法第五十一條 商法施行前ニ本店ノ所在地ニ於テ設立ノ登記ヲ爲シタル株式會
社ニシテ其定款ニ商法第二百十條第一號乃至第七號ニ掲ケタル事項ヲ定メサルモノハ商

法施行ノ日ヨリ三箇月内ニ其定款ヲ變更スルコトヲ要ス (前百九十四頁參照)

○同第五十二條 商法施行前ニ本店ノ所在地ニ於テ設立ノ登記ヲ爲シタル株式會社ハ商法
施行ノ日ヨリ三箇月内ニ本店ノ所在地ニ於テハ支店、支店ノ所在地ニ於テハ本店並ニ他
ノ支店及ヒ會社カ公告ヲ爲ス方法並ニ監査役ノ氏名、住所ヲ登記スルコトヲ要ス

○同第五十三條 商法施行前ニ設立シタル株式會社カ登記シタル事項中ニ變更ヲ生シタル
場合ニ於テ商法施行前ニ登記ヲ爲サザリシトキハ其施行ノ日ヨリ二週間内ニ本店及ヒ支
店ノ所在地ニ於テ其登記ヲ爲スコトヲ要ス

舊商法ノ規定ニ依リ登記スヘキ事項カ商法施行前ニ生シタル場合ニ於テハ舊商法ニ登記
期間ノ定ナキトキニ限り前項ノ規定ヲ準用ス

【商法施行法第六十條第二項】取締役カ前項ノ規定ニ反シテ無記名式ノ株券ヲ發行シタルトキハ百
圓以上千圓以下ノ過料ニ處セラル

○商法施行法第六十條第一項 法令ノ規定ニ依リ日本人ノミヲ以テ組織スヘキ株式會社及
ヒ日本人ノミヲ以テ組織スルコトヲ條件トシテ特別ノ權利ヲ有スル株式會社ハ無記名式
ノ株券ヲ發行スルコトヲ得ス若シ之ニ違反シタルトキハ其株券ハ無効トシ最後ノ記名株
主ヲ以テ株主トス

【商法施行法第六十九條】取締役カ前條ノ規定ニ違反シタルトキハ五圓以上百圓以下ノ過料ニ處
セラル

○商法施行法第六十六條 商法施行前ニ設立シタル株式會社ニ於テ其施行後ニ株金ノ拂込
アリタルトキハ取締役ハ其拂込ノ年月日ヲ株主名簿ニ記載スルコトヲ要ス

○同第六十七條 商法施行前ニ設立シタル株式會社ノ取締役ハ其施行ノ後遲滞ナク社債ノ
總額及ヒ其償還ノ方法ヲ社債原簿ニ記載スルコトヲ要ス

○同第六十八條 株式會社カ商法施行前ニ其資本ノ半額ヲ失ヒタル場合ニ於テハ取締役ハ
商法施行ノ後遲滞ナク株主總會ヲ召集シテ之ヲ報告スルコトヲ要ス

○同第六十九條 商法施行前ニ會社財產ヲ以テ會社ノ債務ヲ完済スルコト能ハサルニ至リタル場合ニ於テ

商法施行前ニ會社財產ヲ以テ會社ノ債務ヲ完済スルコト能ハサルニ至リタル場合ニ於テ

ハ取締役ハ商法施行ノ後遲滞ナク破産宣告ノ請求ヲ爲スコトヲ要ス
〔商法施行法第七十五條第三項〕取締役カ前項ニ定メタル登記ヲ爲スコトヲ怠リタルトキハ五圓以
上五十圓以下ノ過料ニ處セラル

●商法施行法第七十五條第二項 裁判所カ定款ノ規定ヲ認可シタルトキハ取締役ハ二週間
内ニ本店及ヒ支店ノ所在地ニ於テ其登記ヲ爲スコトヲ要ス

〔商法施行法第八十七條〕取締役カ前二條ノ規定ニ違反シタルトキハ五圓以上五十圓以下ノ過料ニ
處セラル

●商法施行法第八十五條 商法施行前ニ爲シタル決議又ハ假決議ニ依リテ資本ヲ増加シタ
ル場合ニ於テ商法施行前ニ新株ニ付キ拂込ミタル株金額ノ登記ヲ爲サザリシトキハ其施
行ノ日ヨリ商法施行後ニ拂込アリタルトキハ其日ヨリ二週間内ニ本店及ヒ支店ノ所在地
ニ於テ其登記ヲ爲スコトヲ要ス

●同第八十六條 株式會社カ商法施行前ニ解散シタル場合ニ於テ未タ解散ノ決議ヲ爲サザ
ルトキハ取締役ハ商法施行ノ後遲滞ナク株主ニ對シテ解散ノ通知ヲ發スルコトヲ要
ス

第二百七條 過料ノ裁判ハ理由ヲ附シタル決定ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

裁判所ハ裁判ヲ爲ス前當事者ノ陳述ヲ聽キ檢事ノ意見ヲ求ムヘシ

當事者及ヒ檢事ハ過料ノ裁判ニ對シテ即時抗告ヲ爲スコトヲ得抗告ハ執行停止ノ效力ヲ有ス

手續ノ費用ハ過料ニ處スル言渡アリタル場合ニ於テハ其言渡ヲ受ケタル者ノ負擔トシ其他ノ場合
ニ於テハ國庫ノ負擔トス

抗告裁判所カ當事者ノ申立ニ相當スル裁判ヲ爲シタルトキハ抗告手續ノ費用及ヒ前審ニ於テ當事

者ノ負擔ニ歸シタル費用ハ國庫ノ負擔トス

第二百八條 過料ノ裁判ハ檢事ノ命令ヲ以テ之ヲ執行ス此命令ハ執行力ヲ有スル債務名義ト同一ノ
效力ヲ有ス

過料ノ裁判ノ執行ハ民事訴訟法第六編ノ規定ニ從ヒテ之ヲ爲ス但執行ヲ爲ス前裁判ノ送達ヲ爲ス
コトヲ要セス

民事訴訟法第六編ハ本第七輯民事關係法手續編ニ收ム

民事訴訟法第六編ハ本第七輯民事關係法手續編ニ收ム

第二百九條 非訟事件手續法其他從前ノ法令ニシテ本法ノ規定ト牴觸シ又ハ重複スルモノハ本法施
行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

本法施行前ニ裁判所カ申立ヲ受ケ又ハ著手シタル事件ハ舊法令ニ依ル

第二百九條ノ二 外國人ニ關スル非訟事件手續ニシテ條約ニ因リ特ニ定ムルコトヲ要スルモノハ司
法大臣之ヲ定ム

第二百十條 本法ハ民法及ヒ商法ノ施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス（民法ハ明治三十一年七月十六日ヨリ、
商法ハ同三十二年六月十六日ヨリ施行）

附 則 （明治四十四年法律第七四號）

本法ハ商法中改正法律施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス（明治四十四年十月一日ヨリ施行）

本法施行前ニ裁判所ノ受理シタル事件ニハ從前ノ規定ヲ適用ス

本法施行前ニ裁判所ノ受理シタル事件ニハ從前ノ規定ヲ適用ス

商法中改正法律附則ノ規定ニ依リ舊法ノ規定ヲ適用スヘキ場合ニ付テハ從前ノ規定ハ仍ホ其效力ヲ有ス
後見人登記簿ハ法定代理人登記簿ノ一部トシテ其效力ヲ有シ營利ヲ目的トスル社團法人ノ登記簿ハ其法人ノ種類ニ從ヒ合名會社登記簿、合資會社登記簿、株式會社登記簿又ハ株式合資會社登記簿ノ一部トシテ其效力ヲ有ス

附 則 (大正十五年四月法律第六七號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム (昭和四年五月勅令第一〇五號ヲ以テ同年十月一日ヨリ施行)

附 則 (昭和二年三月法律第三三號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム (昭和二年十二月勅令第三四二號ヲ以テ同三年一月一日ヨリ施行)

附 則 (昭和四年四月法律第六〇號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム (昭和四年十二月勅令第三三六號ヲ以テ同年十二月五日ヨリ施行)

商業登記取扱手續

(明治三十二年五月十三日司法省令第十三號公布
昭和四年十一月省令第四十二號改正現在)

商業登記取扱手續左ノ通相定ム

商業登記取扱手續

第一條 商業登記簿ハ附錄第一號乃至第九號雜形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ但合資會社登記簿ヲ調製スルニハ附錄第七號雜形ノ第一欄ヨリ變更欄ニ至ルマテノ用紙ト社員ノ氏名、住所等ヲ記載スヘキ用紙ト別チ初メニ第一欄ヨリ變更欄ニ至ルマテノ用紙ヲ纏メ其末尾ニ社員ノ氏名、住所等ヲ記載スヘキ用紙ヲ纏メテ之ヲ編綴スヘシ

外國會社登記簿ノ雜形ハ附錄第六號乃至第九號ニ依ルヘシ

第二條 商業登記簿ハ市町村毎ニ別冊ト爲スヘシ但市制又ハ町村制ヲ施行セサル地方ニ在リテハ從來ノ町村其他之ニ類スル區域毎ニ別冊ト爲シ東京市、京都市及ヒ大阪市ニ在リテハ其各區毎ニ別冊ト爲スヘシ

第三條 商法施行法第十五條第一項ニ依ル商號ノ登記ノ爲メ東京市及ヒ大阪市ニ存スル登記所東京判所及ヒ大阪區裁ノ管轄毎ニ別ニ商號登記簿ヲ備フヘシ

〔商法施行法第十五條第一項〕商法施行前ニ東京市又ハ大阪市ニ於テ商號ノ登記ヲ爲シタル者ハ商法施行ノ日ヨリ六箇月内ニ其市ニ存スル他ノ登記所ニ於テ其登記ヲ爲スコトヲ要ス

第四條 商業登記簿ノ見出帳ハ附録第十號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第五條 受附帳ハ附録第十一號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第六條 法律ニ依リ登記ノ申請書ニ捺印スヘキ者ハ豫メ其印鑑ヲ登記所ニ提出スヘシ改印ヲ爲シタルトキ亦同シ但登記ノ申請ニ付キ委任ニ因ル代理ヲ爲ス者ハ此限ニ在ラス

第七條 印鑑ハ附録第十二號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第八條 登記所ニハ登記簿、見出帳及ヒ受附帳ノ外左ノ帳簿ヲ備フ

一 印鑑簿

二 申請書類送達帳

三 決定原本送達帳

四 抗告書類送達帳

五 登記済證交付帳

六 謄本抄本證明書交付帳

七 受領證原符元帳

前項第二號乃至第七號ノ帳簿ハ一箇年毎ニ別冊ト爲スヘシ但分冊スルコトヲ妨ケス

第九條 申請書、囑託書、通知書、届書、許可書、管轄轉屬ニ因リ移送ヲ受ケタル登記簿謄本其他附屬書類ハ之ニ登記簿ノ冊數及ヒ其丁數ヲ記載シ受附番號ノ順序ニ依リテ申請書類送達帳ニ之ヲ編綴スヘシ

登記簿ノ種類ニ依リ前項ノ送達帳ヲ分冊シタルトキハ其表紙ニ登記簿ノ種類ヲ示スヘキ文字ヲ記

載スヘシ

第九條ノ二 印鑑簿ハ永久ニ之ヲ保存スヘシ

受附帳ハ十年間之ヲ保存スヘシ

決定原本送達帳及ヒ抗告書類送達帳ハ五年間之ヲ保存スヘシ

登記済證交付帳、謄本抄本證明書交付帳及ヒ受領證原符元帳ハ三年間之ヲ保存スヘシ

前三項ノ帳簿ノ保存期間ハ當該年度ノ翌年ヨリ之ヲ起算ス

第十條 登記簿若クハ附屬書類ノ閲覧又ハ登記簿ノ謄本若クハ抄本ノ交付ヲ請求スル者ハ申請書ヲ提出スヘシ

第十一條 登記簿又ハ附屬書類ノ閲覧ヲ請求スル場合ニ於テハ申請書ニ左ノ事項ヲ記載シ申請人署名捺印スヘシ但附屬書類ノ閲覧ヲ請求スル場合ニ於テハ申請書ニ利害ノ關係ヲ説明スルニ足ルヘキ事由ヲ記載シ又ハ之ニ其關係ヲ説明スルニ足ルヘキ書面ヲ添付スヘシ

一 登記簿ノ種類

二 閲覧セント欲スル登記事項

三 登記所ノ表示

四 年月日

第十二條 登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求スル場合ニ於テハ申請書ニ左ノ事項ヲ記載シ申請人署名捺印スヘシ

一 登記簿ノ種類

- 二 謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求スル登記事項
- 三 手数料ノ金額
- 四 登記所ノ表示
- 五 年月日

登記簿ノ抄本ノ交付ヲ請求スル場合ニ於テハ申請書ニ前項ニ掲ケタル事項ノ外抄本ノ交付ヲ請求スル部分ヲモ記載スヘシ

第十三條 登記事項ニ變更ナキコト又ハ或事項ノ登記ナキコトノ證明ヲ請求スル者ハ申請書ニ通テ提出スヘシ

前項ノ申請書ニハ證明ヲ請求スル事項及ヒ年月日ヲ記載シ申請人署名捺印スヘシ

登記官吏ハ申請書ノ一通ニ證明文ヲ附シ年月日ヲ記載シテ署名捺印シ且登記所ノ印ヲ押捺シテ之ヲ申請人ニ交付スヘシ

第十四條 登記ノ申請ハ申請人又ハ其代理人登記所ニ出頭シテ之ヲ爲スヘシ

第十四條ノ二 官廳ノ許可ヲ要スル事項ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ官廳ノ許可書ノ到達シタル年月日ヲ記載スヘシ

前項ノ規定ハ商法第二百四條ノ三第三項又ハ第二百五十六條ノ規定ニ依リ外國ニ於テ生シタル事項ノ登記ヲ申請スル場合ニ之ヲ準用ス

〔商法第二百四條ノ三〕取締役ハ第二百四條ノ拂込アリタル日ヨリ二週間内ニ本店及ヒ支店ノ所在

地ニ於テ左ノ事項ヲ登記スルコトヲ要ス

- 一 第七十三條第三號乃至第六號ニ掲ケタル事項
- 二 各社債ニ付キ拂込ミタル金額 (前百八十二頁參照)
- 第五十三條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス (前百八十一頁參照)
- 外國ニ於テ社債ヲ募集シタル場合ニ於テ登記スヘキ事項カ外國ニ於テ生シタルトキハ登記ノ期間ハ其通知ノ到達シタル時ヨリ之ヲ起算ス
- 商法第二百四條 社債ノ募集力完了シタルトキハ取締役ハ遲滞ナク各社債ニ付キ其金額又ハ第一回ノ拂込ヲ爲サシムルコトヲ要ス
- 〔商法第二百五十六條〕前條第一項及ヒ第二項ノ規定ニ依リ登記スヘキ事項カ外國ニ於テ生シタルトキハ登記ノ期間ハ其通知ノ到達シタル時ヨリ之ヲ起算ス
- 商法第二百五十五條第一項及第二項 外國會社カ日本ニ支店ヲ設ケタルトキハ日本ニ成立スル同種ノモノ又ハ最モ之ニ類似セルモノト同一ノ登記及ヒ公告ヲ爲スコトヲ要ス
- 右ノ外日本ニ支店ヲ設ケタル外國會社ハ其日本ニ於ケル代表者ヲ定メ且支店設立ノ登記ト同時ニ其氏名、住所ヲ登記スルコトヲ要ス

第十五條 登記官吏カ申請書ヲ受取リタルトキハ受附帳ニ登記ノ目的、申請人ノ氏名會社カ申請人ナルトキハ其商號受附ノ年月日及ヒ受附番號ヲ記載シ申請書ニ受附ノ年月日及ヒ受附番號ヲ記載スヘシ

第十六條 申請書其他ノ書面ノ受領證ニハ受附ノ年月日及ヒ受附番號ヲ記載スヘシ

第十七條 登記官吏ハ受附番號ノ順序ニ從ヒテ登記ヲ爲スヘシ

第十八條 登記ヲ爲スニハ登記用紙中相當欄ニ登記事項及ヒ登記ノ年月日ヲ記載シ登記官吏捺印スヘシ

登記用紙中或欄ニ登記事項ヲ記載スルコトナクシテ登記ヲ完了シタルトキハ其空欄ニ朱線ヲ交叉スヘシ但後日登記スルコトアルヘキ事項ノ爲メ設ケタル欄ニ付テハ此限ニ在ラス
登記用紙中或欄ニ登記事項ヲ記載シタル場合ニ於テ同欄内ニ餘白アルトキハ其餘白ニ朱線ヲ交叉スヘシ

變更欄ニ登記ヲ爲シタルトキハ其左側ニ縦線ヲ劃シテ餘白ト分界スヘシ

第十九條 變更ノ登記又ハ登記ノ更正ヲ爲シタルトキハ變更又ハ更正シタル登記事項ヲ朱抹スヘシ

第十九條ノ二 抹消ノ登記ヲ爲シタルトキハ抹消スヘキ登記事項ヲ朱抹スヘシ但抹消ノ登記ヲ爲シタルニ因リ登記用紙ヲ閉鎖スヘキ場合ハ此限ニ在ラス

第二十條 登記用紙ヲ閉鎖スルニハ登記番號ヲ朱抹スヘシ

第二十一條 會社ノ設立ノ場合ヲ除ク外商法第五十一條第一項、第七條、第四十一條第一項又ハ第二百四十二條ニ定メタル登記ヲ爲シタルトキハ登記用紙中豫備欄ニ其事由ヲ記載スヘシ會社ノ合併又ハ組織變更ニ因リ設立ノ登記ヲ爲シタルトキ亦同シ

非訟事件手續法第三百三十五條ノ二及ヒ第三百三十五條ノ三ニ定メタル營業ノ禁止又ハ外國會社ノ支店ノ閉鎖ノ登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

同法第七十條第二項ノ規定ニ依リ商業登記ニ記載スヘキ事項ハ豫備欄ニ之ヲ記載スヘシ

保險ヲ營業トスル株式會社設立費用償却ノ方法ノ登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

【商法第五十一條】ハ(前百十頁参照)

【同第七條】ハ(前百十一頁参照)

【同第四十一條】ハ(前百十一頁参照)

【同第二百四十二條】ハ(前百十三頁参照)

【破産法第二百二十二條】登記所カ前三條ノ規定ニ依リテ登記ノ囑託ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク其ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ登記ニ付テハ登録税ヲ課セス

●破産法第十九條 法人ニ對シテ破産ノ宣告ヲ爲シタルトキハ裁判所ハ職權ヲ以テ遲滞ナク囑託書ニ破産決定書ノ謄本ヲ添附シテ破産ノ登記ヲ各營業所又ハ各事務所ノ所在地ノ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

●同第二十條 裁判所カ破産者ニ關スル登記アルコトヲ知りタルトキハ職權ヲ以テ遲滞ナク囑託書ニ破産決定書ノ謄本ヲ添附シテ破産ノ登記ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス破産財團ニ屬スル權利ニシテ登記シタルモノアルコトヲ知りタルトキ亦同シ

●同第二十一條 前二條ノ規定ハ破産取消、破産廢止又ハ強制和議取消ノ決定カ確定シタル場合及破産終結ノ決定アリタル場合ニ之ヲ準用ス破産管財人カ破産ノ登記アリタル權利ヲ破産財團ヨリ拋棄シタル場合ニ於テ登記囑託ノ申立アリタルトキ亦同シ

●【和議法第八條】破産法第十九條、第二十條、第二百二十二條及第二百二十四條ノ規定ハ和議開始、和議開始決定取消又ハ和議廢止ノ決定アリタル場合及和議認否又ハ和議取消ノ決定カ確定シタル場合ニ之ヲ準用ス

●破産法第二百二十四條 前四條ノ規定ハ破産財團ニ屬スル權利ニシテ登録シタルモノニ之ヲ準用ス

○破産法第二百二十三條 登記ノ原因タル行爲カ否認セラレタルトキハ破産管財人ハ否認ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス登記カ否認セラレタルトキ亦同シ

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十一條及前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二十一條ノ二 擔保附社債信託法ニ依ル社債ノ登記ハ登記用紙中變更欄ニ之ヲ爲スヘシ

第二十一條ノ三 登記官吏カ擔保附社債信託法第十五條ノ規定ニ依リ主務官廳ヨリ登記ノ囑託ヲ受ケタルトキハ左ノ規定ニ從フヘシ

一 囑託カ信託會社ノ事業ノ停止ニ關スル場合ニ於テハ登記用紙中豫備欄ニ其登記ヲ爲スヘシ

二 囑託カ銀行事業ヲ兼ヌル信託會社ノ免許ノ取消ニ關スル場合ニ於テハ目的變更ノ登記ヲ爲スヘシ

三 囑託カ信託事業ヲ專業トスル信託會社ノ免許ノ取消ニ關スル場合ニ於テハ解散ノ登記ヲ爲スヘシ

〔擔保付社債信託法第十五條〕主務官廳カ第十一條又ハ第十二條ノ規定ニ依リ事業ノ停止ヲ命シ又ハ免許ヲ取消シタルトキハ登記所ハ主務官廳ノ囑託ニ因リテ其ノ登記ヲ爲スヘシ

●擔保付社債信託法第十一條 主務官廳ハ信託會社ノ業務又ハ會社財産ノ狀況カ信託事業ノ執行ニ適セスト認ムルトキハ其ノ事業ノ停止又ハ業務執行方法ノ變更ヲ命シ其ノ他委託會社及社債權者ノ利益ヲ保護スルニ必要ナル命令ヲ發スルコトヲ得

●擔保付社債信託法第十二條 信託會社カ法令、定款若ハ主務官廳ノ命令ニ違反シ又ハ公益ヲ害スル行爲ヲ爲シタルトキハ主務官廳ハ其ノ事業ノ停止若ハ取締役ノ改選ヲ命シ又ハ免許ヲ取消スコトヲ得

第二十一條ノ四 地方鐵道法第六條ノ二(軌道法第二十六條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依リ後配株ヲ發行シテ資本増加ヲ爲シタルトキハ登記用紙中變更欄ニ其登記ヲ爲スヘシ

〔地方鐵道法第六條ノ二〕地方鐵道會社ハ線路延長ノ費用ニ充ツル爲其ノ資本ヲ増加スル場合ニ限リ監督官廳ノ認可ヲ受ケ利益配當ニ關シ一定ノ期間内普通株ニ劣ル株式(後配株)ヲ發行スルコトヲ得

第二十二條 社債又ハ資本若クハ株金ノ増加ノ登記ヲ爲シタル後同一ノ事項ニ付キ更ニ登記ヲ爲スヘキトキハ變更欄ニ其登記ヲ爲スヘシ

第二十三條 非訟事件手續法第四百十八條ノ規定ニ依リ登記ノ更正ノ申請アリタルトキハ登記用紙中變更欄ニ其登記ヲ爲スヘシ

第二十四條 登記用紙中或欄カ登記ヲ爲スヘキ餘白ナキニ至リタルトキハ新用紙中登記番號ノ左側ニ其番號ノ第二ナルコト竝ニ前用紙ヲ編綴セル登記簿ノ冊數、丁數及ヒ其繼續用紙ナルコトヲ記載シ且前用紙中登記番號ノ左側ニ第一ノ文字竝ニ新用紙ヲ編綴セル登記簿ノ冊數、丁數及ヒ之ニ繼續スル旨ヲ記載スヘシ

前用紙中他ノ欄ニ餘白アルトキハ其欄ニ登記スヘキ事項ニ付テハ仍ホ之ニ登記ヲ爲スヘシ

前二項ノ規定ハ第三以下ノ繼續用紙ヲ設クル場合ニ之ヲ準用ス

第二十五條 登記ヲ爲シ又ハ申請書其他登記ニ關スル書面ヲ作ルニハ字畫ヲ明瞭ニスヘシ金錢其他ノ數量、年月日及ヒ番號ヲ記載スルニハ壹貳參拾ノ字ヲ用ユヘシ

文字ハ之ヲ改竄スルコトヲ得ス若シ訂正、挿入又ハ削除ヲ爲シタルトキハ其字數ヲ欄外ニ記載シ又ハ文字ノ前後ニ括弧ヲ附シ之ニ捺印シ其削除ニ係ル文字ハ尙ホ讀得ヘキ爲メ字體ヲ存スヘシ

第二十六條 登記ノ公告ハ登記ヲ爲シタル登記所ノ名ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

第二十七條 登記ノ申請人ハ登記簿ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

登記官吏カ前項ノ請求ヲ受ケタルトキハ附録第十三號雜形ニ依リ登記簿ヲ交付スヘシ

第二十八條 商業登記簿ノ見出帳ニハイロハ順ニ依リ豫メイノ部ヨリスノ部マテテ設ケ置キ登記用紙ニ登記番號ヲ記載スル毎ニ登記用紙ヲ編綴セル登記簿ノ冊數、丁數及ヒ登記番號ヲ記入スヘシ

第二十八條ノ二 妻ノ登記ニ付テハ夫ノ氏名、法定代理人ノ登記ニ付テハ無能力者ノ氏名、支配人ノ登記ニ付テハ主人ノ氏名又ハ商號、外國會社ノ登記ニ付テハ會社ノ種類ヲ見出帳ノ備考欄ニ記載スヘシ

第二十九條 登記用紙ヲ閉鎖シタルトキハ見出帳中備考欄ニ其事由ヲ記載シテ其見出ヲ朱抹スヘシ

第三十條 商號ノ變更又ハ未成年者、妻、法定代理人若クハ支配人ノ氏名ノ變更ノ登記ヲ爲シタルトキハ見出帳中更ニ相當ノ部ニ其見出ヲ移シ前ノ見出ノ備考欄ニ第何冊第何丁ニ移シタル旨ヲ記載シテ其見出ヲ朱抹スヘシ

第三十一條 甲登記所ノ管轄地ノ一部カ乙登記所ノ管轄ニ轉屬シタルトキハ甲登記所ハ其部分ニ屬スル登記簿又ハ其謄本及ヒ附屬書類又ハ其謄本ヲ乙登記所ニ移送スヘシ但登記簿ノ謄本ニハ現存セル登記ノミヲ謄寫スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ甲登記所ノ登記用紙中豫備欄ニ管轄變更ニ因リ轉出シタル旨及ヒ其年月日ヲ記載シ登記官吏捺印シ其登記用紙ヲ閉鎖スヘシ

第三十二條 前條ノ規定ニ依リ登記簿ノ謄本及ヒ附屬書類又ハ其謄本ノ移送ヲ受ケタルトキハ乙登記所ハ登記簿ノ謄本ニ依リ登記簿ニ登記ヲ移スヘシ

登記簿ニ登記ヲ移スニハ登記用紙中登記番號欄ニ其登記簿ニ於ケル登記ノ順序ヲ追ヒテ新ナル番號ヲ記載シ其左側ニ前登記管轄ノ表示ヲ爲シ前登記番號ヲ記載シ豫備欄ニ管轄變更ニ因リ轉入シタル旨及ヒ其年月日ヲ記載シ登記官吏捺印スヘシ

第三十三條 會社ノ商號ハ商號登記簿ニ登記スルコトヲ要セス

第三十四條 同一ノ當事者ヨリ數箇ノ商號ノ登記ノ申請アリタルトキハ各商號ニ付キ各別ノ登記用紙ニ登記ヲ爲スヘシ

第三十五條 商業ヲ營ム未成年者カ登記ヲ爲シタル場合ニ於テ其登記事項カ未成年者ノ死亡ニ因リ消滅シタルトキハ親權ヲ行フ者又ハ後見人ヨリ登記ノ申請ヲ爲スヘシ

第三十六條 商業ヲ營ム妻カ登記ヲ爲シタル場合ニ於テ其登記事項カ妻ノ死亡ニ因リ消滅シタルトキハ其夫ヨリ登記ノ申請ヲ爲スヘシ

第三十七條 無能力者ノ爲メニ商業ヲ營ム法定代理人カ登記ヲ爲シタル場合ニ於テ其登記事項カ法定代理人ノ死亡ニ因リ消滅シタルトキハ新法定代理人ヨリ登記ノ申請ヲ爲スヘシ

第三十八條 前三條ノ場合ニ於テハ申請書ニ登記事項ノ消滅シタルコトヲ證スルニ足ルヘキ書面ヲ添付スヘシ

第三十九條 數人ノ支配人ノ登記ノ申請アリタル場合ニ於テハ各別ノ登記用紙ニ登記ヲ爲スヘシ支配人ノ共同代表ニ關スル規定ノ登記ハ支配人ノ選任ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

第三十九條ノ二 支配人ノ共同代表ニ關スル規定ノ登記ニハ他ノ支配人ノ登記用紙ヲ編綴セル登記

簿ノ冊數及ヒ丁數ヲ附記スヘシ

第四十條 登記ヲ爲シタル未成年者、妻若クハ法定代理人ノ營業所又ハ支配人ヲ置キタル營業所カ
登記所ノ管轄外ニ移轉シタルトキハ登記用紙中消滅欄ニ其登記ヲ爲シ登記用紙ヲ閉鎖スヘシ
前項ノ規定ハ登記所管轄内ニ他ノ營業所アル場合ニハ之ヲ適用セス

第四十一條 商號ノ登記ヲ爲シタル者ノ營業所カ商號ノ效力ヲ有スル區域外ニ移轉シタルトキハ登
記用紙中消滅欄ニ其登記ヲ爲シ登記用紙ヲ閉鎖スヘシ

第四十二條 前條ノ規定ハ市町村又ハ商號ノ登記ノ效力ニ付キ市町村ニ準スヘキ區域ノ變更ニ因リ
商號ノ登記ノ效力カ消滅シタル場合ニ之ヲ準用ス

第四十三條 合資會社ノ社員ノ氏名、住所、出資及ヒ責任ノ登記ハ登記簿ノ末尾ニ編綴セル用紙ニ
之ヲ爲スヘシ其登記事項ノ變更又ハ消滅ノ登記ニ付テモ亦同シ

第四十三條ノ二 會社ノ社員ノ共同代表ニ關スル規定ノ登記及ヒ社員ト支配人トノ共同代表ニ關ス
ル規定ノ登記ハ會社ノ設立ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ登記用紙中代表社員ノ氏名欄ニ之ヲ爲スヘシ

第四十三條ノ三 會社ヲ代表スヘキ取締役ノ登記、取締役ノ共同代表ニ關スル規定ノ登記及ヒ取締
役ト支配人トノ共同代表ニ關スル規定ノ登記ハ會社ノ設立ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ登記用紙中
取締役ノ氏名住所欄ニ之ヲ爲スヘシ

第四十三條ノ四 第三十九條ノ二ノ規定ハ會社ノ社員又ハ取締役ト支配人トノ共同代表ニ關スル規
定ノ登記ニ之ヲ準用ス

第四十三條ノ五 株主總會ノ決議無効ノ登記ハ登記用紙中變更欄ニ之ヲ爲スヘシ此場合ニ於テハ決
議無効ノ判決ヲ爲シタル裁判所ノ名稱及ヒ其判決ノ確定シタル年月日ヲモ記載スヘシ

前項ノ登記ヲ爲シタルトキハ決議シタル事項ノ登記ヲ抹スヘシ

前二項ノ規定ハ創立總會ノ決議無効ノ登記ニ之ヲ準用ス

第四十四條 會社カ其本店又ハ支店ヲ登記所ノ管轄外ニ移轉シタル場合ニ於テ移轉ノ登記ヲ爲シタ
ルトキハ其登記用紙ヲ閉鎖スヘシ

前項ノ規定ハ登記所ノ管轄内ニ本店又ハ他ノ支店アル場合ニハ之ヲ適用セス

第四十四條ノ二 會社カ其本店ヲ登記所ノ管轄外ニ移轉シタル場合ニ於テ新所在地ノ登記所ニ登記
ヲ申請スルトキハ申請書ニ舊所在地ニ於ケル登記簿ノ謄本ヲ添付スヘシ

前項ノ規定ハ新所在地ノ登記所ノ管轄内ニ支店アル場合ニハ之ヲ適用セス

第四十四條ノ三 會社ノ支店ノ廢止ノ登記ハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲シ其登記用紙ヲ閉鎖スヘ
シ

第四十四條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第四十四條ノ四 會社ノ設立無効ノ登記ハ登記用紙中解散ノ事由及ヒ年月日欄ニ之ヲ爲スヘシ此場
合ニ於テハ設立無効ノ判決ヲ爲シタル裁判所ノ名稱及ヒ其判決ノ確定シタル年月日ヲモ記載スヘ
シ

第四十四條ノ五 會社ノ設立取消ノ登記ハ登記用紙中解散ノ事由及ヒ年月日欄ニ之ヲ爲スヘシ

第四十四條ノ六 裁判所カ清算人ヲ選任又ハ解任シタル場合ニ於ケル登記ノ申請書ニハ裁判ノ謄本
ヲ添付スヘシ

第四十四條ノ七 會社ヲ代表スヘキ清算人ノ登記及ヒ清算人ノ共同代表ニ關スル規定ノ登記ハ始メテ清算人ノ選任ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ登記用紙中清算人ノ氏名住所欄ニ之ヲ爲スヘシ

第四十四條ノ八 非訟事件手續法第五十一條ノ二第一項ノ通知ニハ登記ヲ爲シタル事件ノ表示及ヒ其登記カ商法又ハ非訟事件手續法ノ規定ニ依リテ許スヘカラサルモノナルコトヲ記載スヘシ

第四十四條ノ九 非訟事件手續法第五十一條ノ四ノ規定ニ依リ抹消ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ其事由ヲモ記載スヘシ

第四十四條ノ十 非訟事件手續法第五十一條ノ六第二項ノ規定ニ依リ登記ノ更正ヲ爲ス場合ニ於テハ許可ヲ爲シタル裁判所ノ名稱及ヒ許可ノ年月日ヲモ記載スヘシ

第四十五條 會社登記簿ニ清算終了ノ登記ヲ爲シタルトキハ其登記用紙ヲ閉鎖スヘシ

第四十六條 登記ノ申請書ニ添附シタル書類ノ原本ノ還付ヲ請求スル場合ニ於テハ申請人ハ其原本ト共ニ原本ニ相違ナキ旨ヲ記載シタル謄本ヲ添付スヘシ

第四十七條 外國會社ノ登記ハ其會社ト同種ノ會社ノ登記簿又ハ最モ之ニ類似セル會社ノ登記簿ニ之ヲ爲スヘシ

登記スヘキ事項ノ名稱カ或欄ノ表示ニ適合セサルトキハ最モ之ニ類似セル欄ニ記載シタル上其ノ名稱ヲ附記スヘシ

第四十七條ノ二 第四十四條ノ二ノ規定ハ外國會社カ其支店ヲ登記所ノ管轄外ニ移轉シタル場合ニ之ヲ準用ス

第四十八條 外國會社ノ支店ノ廢止ノ登記ハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲シ其登記用紙ヲ閉鎖スヘシ

第四十九條 商法施行前ニ登記シタル事項ノ變更若クハ消滅ノ登記又ハ商法施行前ニ設立ノ登記ヲ爲シタル會社ニ付キ商法施行法ノ規定ニ依リ其會社ノ登記ニ追加スヘキ事項ノ登記ハ從來ノ登記簿ニ之ヲ爲スヘシ

但從來ノ登記簿用紙中相當ノ欄ナキ事項ニ付テハ變更欄ニ其登記ヲ爲スヘシ
第四十九條ノ二 非訟事件手續法第三十五條ノ二第一項、第三百五十五條ノ四第一項、第九百五十五條ノ二、第二百一十一條ノ二、保險業法第二十三條、第二百五條ノ二第二項、擔保附社債信託法第一百五條及ヒ鐵道國有法第十一條ノ規定ニ依ル登記ノ囑託ニ付テハ登録稅ヲ要セス

【保險業法第二十三條】第七十三條第二項及ヒ第八十七條ノ規定ハ保險ヲ營業トスル株式會社ニ之ヲ準用ス

●保險業法第七十三條 任意ノ解散合併及ヒ保險契約移轉ノ決議ハ總社員ノ半數以上出席シ其四分ノ三ノ同意ヲ以テ之ヲ爲ス

●同第八十七條 相互會社カ免許ノ取消ニ因リテ解散シタルトキハ登記所ハ主務官廳ノ囑託ニ因リテ其登記ヲ爲スコトヲ要ス

【保險業法第五條ノ二】保險會社カ其事業ヲ禁止セラレタルトキハ之ニ因リテ解散ス

●保險業法第十三條ノ二 保險會社カ免許ノ取消ニ因リテ解散シタルトキハ主務官廳ハ清算人ヲ選任ス

商法第八十九條、第九十九條ノ六及ヒ第二百二十六條第二項ニ定ムル清算人ノ選任ハ主務官廳ニ於テ之ヲ爲ス此場合ニ於テハ利害關係人ノ請求ナクシテ之ヲ爲スコトヲ得

○商法第八十九條 會社カ裁判所ノ命令ニ因リテ解散シタルトキハ裁判所ハ利害關係人又ハ檢事ノ請求ニ因リ清算人ヲ選任ス

○同第九十九條ノ六 設立ヲ無効トスル判決力確定シタルトキハ解散ノ場合ニ準シテ清算ヲ爲スコトヲ要ス此場合ニ於テハ裁判所ハ利害關係人ノ請求ニ因リ清算人ヲ選任ス

○同第二百二十六條 會社カ解散シタルトキハ合併及ヒ破産ノ場合ヲ除ク外取締役其清算人ト爲ル但定款ニ別段ノ定メアルトキ又ハ株主總會ニ於テ他人ヲ選任シタルトキハ此限ニ在ラス

○同第九十三條ノ二 第六十一條及ヒ第六十一條ノ二ノ規定ハ清算人ニ之ヲ準用ス

裁判所カ數人ノ清算人ヲ選任スル場合ニ於テ會社ヲ代表スヘキ者ヲ定メス又ハ數人カ共同シテ會社ヲ代表スヘキコトヲ定メサルトキハ其清算人ハ各自會社ヲ

代表ス

○商法第六十一條 定款又ハ總社員ノ同意ヲ以テ特ニ會社ヲ代表スヘキ社員ヲ定メサルトキハ各社員會社ヲ代表ス

○同第六十一條ノ二 會社ハ定款又ハ總社員ノ同意ヲ以テ數人ノ社員カ共同シ又ハ社員カ支配人ト共同シテ會社ヲ代表スヘキ旨ヲ定ムルコトヲ得

第三十條ノ二第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

○商法第三十條ノ二 商人ハ數人ノ支配人カ共同シテ代理權ヲ行フヘキ旨ヲ定ムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ支配人ノ一人ニ對シテ爲シタル意思表示ハ主人ニ對シテ其效力ヲ生ス

○商法第二百二十八條 株主總會ニ於テ選任シタル清算人ハ何時ニテモ株主總會ノ決議ヲ以テ之ヲ解任スルコトヲ得

重要ナル事由アルトキハ裁判所ハ監査役又ハ資本ノ十分ノ一以上ニ當タル株主ノ請求ニ因リ清算人ヲ解任スルコトヲ得

○保險業法第十三條ノ三 前條ノ規定ニ依リ清算人ヲ選任シタル場合ニ於テハ會社ヲシテ之ニ報酬ヲ與ヘシムルコトヲ得其額ハ主務官廳之ヲ定ム

○同第七十八條 會社カ第七十二條第二號、第三號又ハ第六號ニ掲ケタル事由ニ因リテ解散シタルトキハ保險金額ヲ支拂フヘキ事由カ解散ノ時ヨリ三箇月内ニ生シタルトキニ限リ保險金額ヲ支拂フコトヲ要ス

前項ノ期間經過ノ後ハ損害保險ヲ目的トスル會社ニ在リテハ未ダ經過セサル期間ニ對スル保險料、生命保險ヲ目的トスル會社ニ在リテハ被保險者ノ爲メニ積立テタル金額ヲ拂戻スコトヲ要ス

○保險業法第七十二條 相互會社ハ左ノ事由ニ因リテ解散ス

一 存立時期ノ満了其他定款ニ定メタル事由ノ發生
 二 社員カ百人未滿ニ減シタルコト
 三 社員總會ノ決議
 四 合併
 五 破産
 六 免許ノ取消

●保險業法第九十八條 保險會社ノ取締役、監査役又ハ清算人ハ左ノ場合ニ於テハ十圓以上十圓以下ノ過料ニ處ス但其行爲ニ付テ刑ヲ科スヘキトキハ此限ニ在ラス

一 保險事業ニ非サル事業ヲ爲シタルトキ
 二 生命保險ト損害保險トヲ併セテ營ミタルトキ
 三 主務官廳ノ命令ニ違反シタルトキ
 四 主務官廳ノ検査ヲ妨ケタルトキ
 五 正當ノ理由ナクシテ第九十三條ノ規定ニ依リ閱覽ヲ許スヘキ書類ヲ閱覽セシメヌ又ハ其謄本若クハ抄本ヲ交付セザリシトキ
 六 會社カ免許ノ取消ニ因リテ解散シタル場合ニ於テ清算人ニ事務ノ引渡ヲ爲ササルトキ
 七 第二十條ノ規定ニ違反シテ資本減少ヲ爲シタルトキ

●保險業法第九十三條 保險契約者、被保險者又ハ保險金額ヲ受取ルヘキ者ハ會社ノ定時總會終結ノ後前條ニ掲ケタル書類ノ閱覽ヲ求メ又ハ其謄本若クハ抄本ノ交付ヲ請求スルコトヲ得但定款又ハ保險約款ノ定ムル所ニ依リ其謄本又ハ抄本ノ交付ニ付キ手数料ヲ拂フコトヲ要ス

○同第二十條 會社カ資本減少ノ決議ヲ爲シタルトキハ之ニ關スル定款變更ノ認可ノ日ヨリ二週間内ニ減少スヘキ金額、減少ノ方法及ヒ貸借對照表ヲ公告スルコトヲ要ス

第二十條ノ三第二項、第三項、第二十二條第三項及ヒ第二十五條ノ規定ハ資本

減少ノ場合ニ之ヲ準用ス

●保險業法第二十條ノ三 保險契約ヲ移轉セントスル會社ハ移轉契約ノ要旨及ヒ各會社ノ貸借對照表ヲ公告スルコトヲ要ス

前項ノ公告ニハ保險契約者ニシテ異議アラハ一定ノ期間内ニ之ヲ述フヘキ旨ヲ附記スルコトヲ要ス但其期間ハ二箇月ヲ下ルコトヲ得ヌ

前項ノ期間内ニ異議ヲ述ヘタル保險契約者カ保險契約者總數ノ十分ノ一ヲ超エ又ハ其保險金額カ保險金額ノ十分ノ一ヲ超ユルトキハ保險契約ノ移轉ヲ爲スコトヲ得ヌ第二十條ノ六ノ規定ニ依リ第七條第七號ノ事項ノ變更ヲ定ムル場合ニ於テ異議ヲ述ヘタル保險契約者ニシテ其保險契約ニ付キ同條同號ノ事項ヲ變更セラルヘキ者カ同條同號ノ事項ヲ變更セラルヘキ保險契約者總數ノ十分ノ一ヲ超ユルトキハ其保險金額カ同條同號ノ事項ヲ變更セラルヘキ保險契約者ノ保險金額ノ十分ノ一ヲ超ユルトキ亦同シ

○保險業法第二十條ノ六 生命保險ヲ目的トスル會社カ其保險契約ノ全部ヲ移轉スル場合ニ於テハ移轉契約ヲ以テ保險金額ヲ削減シ及ヒ將來ノ保險料ヲ減額スヘキコト又ハ其保險契約ニ付キ定メタル第七條第七號ノ事項ヲ變更スヘキコトヲ定ムルコトヲ得ヌ

●保險業法第七條 普通保險約款ニハ左ニ掲ケタル事項ヲ定ムルコトヲ要ス

一 保險會社カ保險金額ノ支拂ヲ爲スヘキ事由
 二 保險契約無効ノ原因
 三 保險會社カ其義務ヲ免ルヘキ事由
 四 保險會社ノ義務ノ範圍ヲ定ムル方法及ヒ其義務

- 五 履行ノ時期
- ニ受クヘキ損失
- 六 保險契約ノ全部又ハ一部ノ解除ノ原因及ヒ其解除ノ場合ニ於テ當事者ノ有スル權利義務
- 七 保險契約者、被保險者又ハ保險金額ヲ受取ルヘキ者ノ利益又ハ剩餘金ノ分配ニ與カル權利ノ有無及ヒ範圍

◎保險業法第二十二條 會社カ合併ノ決議ヲ爲シタルトキハ決議ノ認可ノ日ヨリ二週間内ニ合併契約ノ要旨及ヒ各會社ノ貸借對照表ヲ公告スルコトヲ要ス

第二十條ノ三第二項及ヒ第三項ノ規定ハ合併ノ場合ニ之ヲ準用ス
前二項ノ規定ニ依リ合併ヲ爲シタルトキハ其合併ハ之ヲ以テ保險契約者其他保險契約ニ因リテ生シタル權利ヲ有スル者ニモ對抗スルコトヲ得(前二百二十四頁參照)

◎同第二十五條 合併ニ因ル解散ノ登記ノ申請書ニハ第二十二條ノ公告ヲ爲シタルコト、若シ異議ヲ述ヘタル保險契約者アルトキハ其數及ヒ其保險金額カ第二十條ノ三第三項ニ規定シタル割合ヲ超エサルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス(前二百二十四頁參照)

〔擔保付社債信託法第一百五條〕主務官廳カ第十一條又ハ第十二條ノ規定ニ依リ事業ノ停止ヲ命シ又ハ免許ヲ取消シタルトキハ登記所ハ主務官廳ノ囑託ニ因リテ其ノ登記ヲ爲スヘシ

◎擔保付社債信託法第十一條 主務官廳ハ信託會社ノ業務又ハ會社財產ノ狀況カ信託事業ノ執行ニ適セスト認ムルトキハ其ノ事業ノ停止又ハ業務執行方法ノ變更ヲ命シ其ノ他委託會社及社債權者ノ利益ヲ保護スルニ必要ナル命令ヲ發スルコトヲ得

◎同第十二條 信託會社カ法令、定款若ハ主務官廳ノ命令ニ違反シ又ハ公益ヲ害スル行爲ヲ爲シタルトキハ主務官廳ハ其ノ事業ノ停止若ハ取締役ノ改選ヲ命シ又ハ免許ヲ取消スコトヲ得

〔鐵道國有法第十一條〕會社カ買収ニ因リテ解散シタルトキハ主務大臣ハ解散ノ登記ヲ登記所ニ囑託スヘシ

第四十九條ノ三 登記官吏カ其職務上過料ニ處セラルヘキ者アルコトヲ知リタルトキハ遲滯ナク其事件ヲ管轄地方裁判所長ニ通知スヘシ

第五十條 不動産登記法施行細則第四條、第五條、第十二條、第十三條、第二十條乃至第二十四條、第二十七條、第三十三條乃至第三十五條ノ二、第三十六條、第三十七條、第三十八條、第三十九條、第四十七條、第五十一條、第七十一條第一項及ヒ第七十四條ノ規定ハ商業登記ニ之ヲ準用ス

附 則 (明治四十四年八月司法省令第一九號)

本令ハ明治四十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前ニ登記所ノ受附ケタル事件ニハ從前ノ規定ヲ適用ス

本令施行前ニ登記シタル事項ニ關スル登記ハ從來ノ登記簿ニ之ヲ爲スヘシ

從前ノ規定ニ依リ設立ノ登記ヲ爲シタル株式會社カ社債ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ各社債ニ付キ拂込ミタル金額ノ登記ハ各社債ノ金額欄ニ、資本増加ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ優先株ノ種類及ヒ其各種ノ株式ノ數ノ登記ハ優先株主ノ權利欄ニ之ヲ爲スヘシ

前項ノ規定ハ從前ノ規定ニ依リ設立ノ登記ヲ爲シタル株式合資會社ノ社債ノ登記及ヒ株金ノ増加ノ

登記ニ之ヲ準用ス

附 則 (大正五年十二月司法省令第二九號)

本令ハ大正六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前ニ調製シタル帳簿及ヒ用紙ハ本令施行後ト雖モ之ヲ使用スヘシ

見出帳ハ之ヲ改製スルマテハ仍ホ従前ノ雛形ニ依ルヘシ

附 則 (昭和四年十一月司法省令第三九號)

本令ハ昭和四年法律第六十號非訟事件手續法中改正法律施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス(昭和四年十二月五日ヨリ施行)

産業組合登記取扱手續

(大正六年十月二十七日司法省令第八號公布
大正十一年十二月司法省令第三十八號改正現在)

産業組合登記取扱手續左ノ通改正ス

産業組合登記取扱手續

第一條 産業組合登記簿ハ附録第一號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ

第二條 産業組合聯合會登記簿ハ附録第一號雛形ニ準シ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ

第三條 産業組合中央會登記簿ハ附録第二號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ

第四條 産業組合登記見出帳ハ附録第三號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第五條 産業組合登記受附帳ハ附録第四號雛形ニ依リ毎年之ヲ調製スヘシ

受附番號ハ一箇年毎ニ更新スヘシ

第六條 登記所ニハ左ノ帳簿ヲ備フヘシ

- 一 囑託書類綴込帳
- 二 決定原本綴込帳
- 三 抗告書類綴込帳
- 四 登記済證交付帳
- 五 謄本抄本證明書交付帳
- 六 受領證原符元帳

第七條 前條ノ帳簿ハ一箇年毎ニ別冊ト爲スヘシ但シ分冊スルコトヲ妨ケス

第八條 組合原簿ハ附録第五號乃至第七號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

聯合會原簿ハ附録第五號雛形及第七號雛形ニ準シ之ヲ調製スヘシ

第九條 組合原簿及聯合會原簿ニハ強靱ナル美濃紙ヲ用ウヘシ

第十條 組合原簿及聯合會原簿ニハ組合ノ代表者其ノ表紙ニ署名捺印シ且毎葉ノ綴目ニ契印ヲ爲スヘシ

第十一條 組合原簿及聯合會原簿ハ永久ニ之ヲ保存スヘシ
産業組合登記受附帳ハ十年間之ヲ保存スヘシ

決定原本綴込帳及抗告書類綴込帳ハ五年間之ヲ保存スヘシ
 登記済證交付帳、謄本抄本證明書交付帳及受領證原符元帳ハ三年間之ヲ保存スヘシ
 前三項ノ帳簿ノ保存期間ハ當該年度ノ翌年ヨリ之ヲ起算ス
第十二條 産業組合登記又ハ組合原簿ノ記載ノ囑託書ニハ其ノ登記又ハ記載ニ關スル届書ノ外總會
 若ハ總代會ノ決議又ハ總組合會ノ同意ヲ要スル事項ニ付其ノ決議又ハ同意アリタルコト、産業組
 合法第四十條第二項及第四十一條第二項ノ手續ヲ要スル場合ニ於テハ其ノ手續ヲ踐ミタルコトヲ
 證スル書面ヲ添附スヘシ

【産業組合法第四十條】組合カ出資一口ノ金額ヲ減少ノ決議ヲ爲シタルトキハ其ノ決議ノ日ヨリニ
 週間内ニ財産目録及貸借對照表ヲ作ルヘシ
 組合ハ前項ノ期間内ニ其ノ債權者ニ對シ異議アラハ一定ノ期限内ニ之ヲ述フヘキ旨ヲ定款ノ定ム
 ル方法ニ從ヒテ公告シ且知レタル債權者ニ各別ニ之ヲ催告スヘシ但シ其ノ期間ハ二箇月ヲ下ルコ
 トヲ得ス

【同第四十一條】債權者カ前條第二項ノ期間内ニ出資ノ減少ニ對シテ異議ヲ述ヘサリシトキハ之ヲ
 承認シタルモノト看做ス
 債權者カ異議ヲ述ヘタルトキハ組合ハ之ニ辨濟ヲ爲シ又ハ相當ノ擔保ヲ供スルニ非サレハ出資ヲ
 減少スルコトヲ得ス

第十三條 (削除)

第十四條 組合ノ區域ノ登記ハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

第十五條 組合ノ事務所ノ移轉又ハ合併ニ因リ産業組合法第十四條第一項ニ定ムル登記ヲ爲シタル

トキハ登記用紙中豫備欄ニ其ノ事由ヲ記載スヘシ

【産業組合法第十四條】登記スヘキ事項左ノ如シ

- 一 第九條第一號乃至第五號及第十二號ニ掲ケタル事項
 - 二 設立ノ許可ノ年月日
 - 三 理事及監事ノ氏名、住所
- 前項ニ掲ケタル事項中ニ變更ヲ生シタルトキハ其ノ登記ヲ爲スヘシ登記前ニ在リテハ其ノ變更ヲ
 以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス

●産業組合法第九條 定款ニハ本法ニ規定アルモノヲ除クノ外左ノ事項ヲ記載シ設立者之
 ニ署名捺印スヘシ

- 一 目的
- 二 名稱
- 三 組織
- 三ノ二 區域
- 四 事務所
- 五 出資一口ノ金額及其ノ拂込ノ方法
- 六 第一回拂込ノ金額
- 七 剩餘金處分及損失分擔ニ關スル規定
- 八 準備金ノ額及其ノ積立ノ方法
- 九 組合員タル資格ニ關スル規定
- 十 組合員ノ加入及脱退ニ關スル規定
- 十一 組合ノ目的タル事業ノ執行ニ關スル規定
- 十二 存立時期又ハ解散ノ事由ヲ定メタルトキハ其ノ時期又ハ事由

信用組合ノ區域ハ特別ノ事由アル場合ヲ除クノ外市町村ノ區域内ニ於テ之ヲ定ムヘシ

- 第十六條 主タル事務所ニ非サル事務所ノ廢止ノ登記ヲ爲シタルトキハ登記用紙ヲ閉鎖スヘシ但シ登記所ノ管轄内ニ他ノ事務所アル場合ハ此ノ限ニ在ラス
- 第十七條 理事又ハ監事ノ再選ノ場合ニ於テハ其ノ旨ヲ登記スルヲ以テ足ル
- 第十八條 産業組合法第十六條ノ六第二項ノ組合原簿ハ前ニ送付ヲ受ケタル組合原簿ニ編綴シ登記官吏其ノ綴目ニ契印ヲ爲スヘシ

〔産業組合法第十六條ノ六〕第十六條ノ三ノ規定ハ組合原簿ニ記載シタル事項ニ變更ヲ生シタル場合ニ之ヲ準用ス

組合員ノ加入ノ場合ニ於テハ無限責任組合ニ在リテハ加入者ノ氏名及住所ヲ、保證責任組合ニ在リテハ加入者ノ氏名住所及保證金額ヲ記載シタル組合原簿ヲ加入ノ日ヨリ二週間内ニ地方長官ニ提出シ地方長官ハ遲滞ナク之ヲ主タル事務所所在地ノ登記所ニ送付スヘシ

組合原簿ニ記載シタル事項ノ變更ノ届出又ハ組合原簿ノ提出ハ前二項ノ規定ニ拘ラス其ノ事業年度ノ終ヨリ二週間内ニ之ヲ爲スコトヲ得但シ組合員ノ脱退又ハ保證金額ノ減少ニ付テハ總組合員ノ同意ヲ以テ定款ニ之ヲ定メタル場合ニ限ル

●産業組合法第十六條ノ三 第十四條第一項ニ掲ケタル事項中ニ變更ヲ生シタルトキハ組合ハ二週間内ニ變更ノ登記ヲ爲スヘキ事項ヲ地方長官ニ届出ツヘシ但シ登記ノ事由カ地方長官ノ認可其ノ他ノ處分ニ因リテ生シタルトキハ此ノ限ニ在ラス
前項ノ規定ニ依ル届出アリタルトキハ地方長官ハ遲滞ナク各事務所所在地ノ登記所ニ登記ノ囑託ヲ爲スヘシ前項但書ノ場合亦同シ

- 第十九條 組合原簿ノ記載ノ變更ハ其ノ變更欄ニ之ヲ記載シ變更シタル事項ヲ朱抹スヘシ
- 第二十條 行政區劃又ハ土地ノ名稱ノ更正ヲ爲スニハ登記簿ノ記載ニ付テハ登記用紙中變更欄ニ、組合原簿ノ記載ニ付テハ原簿ノ表紙ノ裏面ニ新舊ノ名稱及變更アリタル旨ヲ記載シ登記官吏之ニ捺印スルヲ以テ足ル

第二十一條 組合原簿ニハ其ノ表紙ニ登記番號並受附ノ年月日及番號ヲ記載スヘシ

第二十二條 組合原簿ハ之ヲ合綴スルコトヲ得合綴シタル帳簿ニハ目錄ヲ附スヘシ

第二十三條 無限責任組合原簿又ハ保證責任組合原簿ノ甲部用紙中或ハ變更欄ニ餘白ナキニ至リタルトキハ登記官吏ハ其ノ組合原簿ニ甲部ノミノ繼續用紙ヲ編綴シ前用紙及繼續用紙ニ交互參看ノ記載ヲ爲スヘシ

前用紙中他ノ變更欄ニ餘白アルトキハ其ノ欄ニ記載スヘキ事項ニ付テハ仍之ニ記載ヲ爲スヘシ

第二十四條 前條ノ規定ハ無限責任組合原簿又ハ保證責任組合原簿ノ乙部用紙及有限責任組合原簿ニ之ヲ準用ス但シ無限責任組合原簿又ハ保證責任組合原簿ノ繼續用紙ニハ組合員ノ氏名、住所保證責任組合ニ在リテハ保證金額ヲ移記スヘシ

第二十五條 清算終了ノ登記ハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

第二十六條 産業組合聯合會ノ登記ノ囑託書其ノ他ノ書類ノ受附ニ關スル記載ハ産業組合登記受附帳ニ之ヲ爲スヘシ

第二十七條 産業組合聯合會ノ登記及産業組合聯合會原簿ノ記載ニ付テハ産業組合ノ登記及産業組合原簿ノ記載ニ關スル規定ヲ準用ス

第二十八條 第十二條、第十三條、第十五條乃至第十七條、第二十條、第二十五條及第二十六條ノ規定ハ産業組合中央會ノ登記ニ之ヲ準用ス
第二十九條 不動産登記法施行細則第四條、第五條、第二十條乃至第二十四條、第三十三條乃至第三十五條ノ二、第三十六條、第三十七條、第三十九條、第四十七條及商業登記取扱手續第九條、第十條乃至第十三條、第十五條乃至第二十條、第二十一條第五項、第二十三條乃至第二十八條、第二十九條乃至第三十三條、第四十四條、第四十四條ノ八乃至第四十六條、第四十九條ノ三ノ規定ハ産業組合、産業組合聯合會及産業組合中央會ノ登記ニ之ヲ準用ス

附 則

本令ハ大正六年十一月ヨリ之ヲ施行ス
明治四十二年司法省令第十七號産業組合登記取扱手續第五十一條乃至第五十三條ノ規定ハ仍其ノ效力ヲ有ス但シ届出及組合原簿ノ送付ニ付テハ本令ノ規定ニ依ル

〔明治四十二年司法省令第十七號産業組合登記取扱手續第五十一條〕

本令施行前ニ設立ノ登記ヲ爲シタル組合カ産業組合法第十五條第一項第一號及ヒ第二號ニ掲ケタル事項ニ變更ヲ生シタルニ因リ組合原簿ノ記載ノ變更ノ申請ヲ爲ス場合ニ於テハ更ニ本令ニ定メタル組合原簿ヲ差出スヘシ
前項ノ組合原簿ニハ變更前ノ出資ノ總口數及ヒ拂込ミタル出資ノ總額ヲ記載スヘシ
●産業組合法第十五條(舊法) 産業組合ハ其ノ設立ノ登記ノ申請ト共ニ左ノ事項ヲ記載シタル組合原簿ヲ其ノ主タル事務所所在地ノ裁判所ニ差出スヘシ
一 出資ノ總口數

二 拂込ミタル出資ノ總額
三 保證責任組合ニアリテハ各組合員ノ氏名、住所及保證金額
四 無限責任組合ニ在リテハ各組合員ノ氏名、住所
前條第二項ノ規定ハ前項ニ依リ差出シタル帳簿ニ之ヲ準用ス但シ前項第一號及第二號ノ事項ニ付テハ定款ヲ以テ一事業年度内一回又ハ數回ニ期日ヲ定メテ其ノ期日後二週間内ニ記載ヲ爲スコトヲ得
裁判所ニ差出シタル組合原簿ハ之ヲ登記簿ノ一部ト看做シ其ノ記載ハ之ヲ登記ト看做ス行政區畫又ハ土地ノ名稱ノ變更アリタルトキハ登記簿ノ記載ハ變更セラレタルモノト看做ス但シ其ノ記載ヲ更正スルコトヲ妨ケス

○産業組合法第十四條(舊法) 登記スヘキ事項左ノ如シ

一 第九條第一號乃至第五號及第十二號ニ掲ケタル事項
二 設立許可ノ年月日
三 理事及監事ノ氏名、住所
前項ニ掲ケタル事項中ニ變更ヲ生シタルトキハ其ノ登記ヲ爲スヘシ登記前ニ在リテハ其ノ變更ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス

◎産業組合法第九條(舊法) 定款ニハ本法ニ規定アルモノヲ除クノ外左ノ事項ヲ記載シ設立者之ニ署名捺印スヘシ

- 一 目的
- 二 名稱
- 三 組織
- 三ノ二 區域
- 四 事務所
- 五 出資一口ノ金額及其ノ拂込ノ方法
- 六 第一回拂込ノ金額

- 七 剩餘金處分及損失分擔ニ關スル規定
- 八 準備金ノ額及其ノ積立ノ方法
- 九 組合員タル資格ニ關スル規定
- 十 組合員ノ加入及脱退ニ關スル規定
- 十一 組合ノ目的タル事業ノ執行ニ關スル規定
- 十二 存立時期又ハ解散ノ事由ヲ定メタルトキハ其ノ時期又ハ事由信用組合ノ區域ハ特別ノ事由アル場合ヲ除クノ外市町村ノ區域内ニ於テ之ヲ定ムヘシ

本令施行前ニ生シタル事項ニシテ未タ登記ノ手續ヲ經サルモノニ付テハ本令ヲ適用ス
從前ノ印鑑簿ハ適宜之ヲ廢毀スヘシ

森林組合登記取扱手續

(明治四十一年一月十六日司法省令第一號公布
大正十一年十二月司法省令第三十九號改正現在)

森林組合登記取扱手續左ノ通相定ム

森林組合登記取扱手續

- 第一條 森林組合登記簿ハ附錄第一號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ
- 第二條 森林組合登記見出帳ハ附錄第二號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第三條 登記所ニハ登記簿、見出帳、見出帳及ヒ受附帳ノ外左ノ帳簿ヲ備フ

- 一 印鑑簿
 - 二 申請書類送込帳
 - 三 決定原本送込帳
 - 四 抗告書類送込帳
 - 五 登記済證交付帳
 - 六 謄本抄本證明書交付帳
 - 七 受領證原符元帳
- 第四條 前條第二號乃至第七號ノ帳簿ハ一箇年毎ニ別冊ト爲スヘシ但分冊スルコトヲ妨ケス
- 第五條 組合カ其事務所ヲ移轉シタル場合ニ於テ森林組合令第七條ノ規定ニ依リ同令第六條第二項ニ定メタル登記ヲ爲シタルトキ又ハ同令第三十五條第一項ノ規定ニ依リ設立ノ登記ヲ爲シタルトキハ登記用紙中豫備欄ニ其事由ヲ記載スヘシ

【森林組合令第七條】民法第四十五條第三項及第四十八條ノ規定ハ之ヲ組合ニ準用ス但シ同規定中一週間ノ期間ハ之ヲ二週間トス

●民法第四十五條 法人ハ其設立ノ日ヨリ二週間内ニ各事務所ノ所在地ニ於テ登記ヲ爲ス
コトヲ要ス
法人ノ設立ハ其主タル事務所ノ所在地ニ於テ登記ヲ爲スニ非サレハ之ヲ以テ他人ニ對抗スルコトヲ得ス
法人設立ノ後新ニ事務所ヲ設ケタルトキハ一週間内ニ登記ヲ爲スコトヲ要ス

●民法第四十八條 法人カ其事務所ヲ移轉シタルトキハ舊所在地ニ於テハ一週内ニ移轉ノ登記ヲ爲シ新所在地ニ於テハ同期間内ニ第四十六條第一項ニ定メタル登記ヲ爲スコトヲ要ス
同一ノ登記所ノ管轄區域内ニ於テ事務所ヲ移轉シタルトキハ其移轉ノミノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

○民法第四十六條 登記スヘキ事項左ノ如シ

- 一 目的
 - 二 名稱
 - 三 事務所
 - 四 設立許可ノ年月日
 - 五 存立時期ヲ定メタルトキハ其時期
 - 六 資産ノ總額
 - 七 出資ノ方法ヲ定メタルトキハ其方法
 - 八 理事ノ氏名、住所
- 前項ニ掲ケタル事項中ニ變更ヲ生シタルトキハ一週内ニ其登記ヲ爲スコトヲ要ス登記前ニ在リテハ其變更ヲ以テ他人ニ對抗スルコトヲ得ス
- 【森林組合令第六條】組合設立ノ登記ハ其ノ設立ノ日ヨリ二週内ニ各事務所ノ所在地ニ於テ之ヲ爲スヘシ
- 登記スヘキ事項左ノ如シ
- 一 森林法第六十八條第一項ニ掲ケル事項
 - 二 設立許可ノ年月日
 - 三 理事及監事ノ氏名、住所
- 前項ニ掲ケル事項ニ變更ヲ生シタルトキハ二週内ニ其ノ登記ヲ爲スヘシ登記前ニ在リテハ其ノ變更ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス
- 森林法第六十八條 定款ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス
- 一 目的及事業
 - 二 地區
 - 三 名稱

- 四 事務所
 - 五 出資又ハ費用分擔ノ方法
 - 六 存立時期又ハ解散ノ事由ヲ定メタルトキハ其ノ時期又ハ事由
- 【森林組合令第三十五條】組合カ合併ヲ爲シタルトキハ二週内ニ各事務所ノ所在地ニ於テ合併後存続スル組合ニ付テハ變更ノ登記ヲ爲シ、合併ニ因リテ消滅シタル組合ニ付テハ解散ノ登記ヲ爲シ、合併ニ因リテ設立シタル組合ニ付テハ設立ノ登記ヲ爲スヘシ
- 合併後存続スル組合又ハ合併ニ因リテ設立シタル組合ハ合併ニ因リテ消滅シタル組合ノ權利義務ヲ承繼ス

第六條 森林組合ニ關スル登記ノ事務ハ商業登記ヲ取扱フ登記所ニ於テノミ之ヲ取扱フ

第七條 不動産登記法施行細則第四條、第五條、第十二條、第十三條、第二十條乃至第二十四條、第二十七條、第三十三條乃至第三十五條ノ二、第三十六條、第三十七條、第三十九條、第四十七條、第五十一條及ヒ商業登記取扱手續第五條乃至第七條、第九條乃至第二十條、第二十一條第五項、第二十三條乃至第二十八條、第二十九條乃至第三十二條、第四十六條ノ規定ハ森林組合ノ登記ニ之ヲ準用ス

附 則 (大正五年十二月司法省令第三三號)

本令ハ大正六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行前調製シタル帳簿及ヒ用紙ハ本令施行後ト雖モ之ヲ使用スヘシ
見出帳ハ之ヲ改製スルマテハ仍ホ従前ノ雛形ニ依ルヘシ

漁業組合登記規則

(明治四十四年三月一日司法省令第一號公布
大正十一年十二月司法省令第四十號改正現在)

漁業組合登記規則左ノ通相定ム

漁業組合登記規則

- 第一條 漁業組合登記簿ハ附録第一號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ
- 第二條 漁業組合聯合會登記簿ハ附録第二號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ
- 第三條 漁業組合登記見出帳ハ附録第三號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ
- 第四條 漁業組合登記受附帳ハ附録第四號雛形ニ依リ毎年之ヲ調製スヘシ
受附番號ハ一箇年毎ニ更新スヘシ
- 第五條 登記所ニハ登記簿、見出帳及受附帳ノ外左ノ帳簿ヲ備フ
 - 一 印鑑簿
 - 二 申請書類綴込帳
 - 三 決定原本綴込帳
 - 四 抗告書類綴込帳
 - 五 登記濟證交付帳
 - 六 謄本抄本證明書交付帳
 - 七 受領證原符元帳

- 第六條 前條第二號乃至第七號ノ帳簿ハ一箇年毎ニ別冊ト爲スヘシ但シ分冊スルコトヲ妨ケス
- 第七條 登記ノ申請書ニハ登記事項ニ付總會又ハ總代會ノ決議ヲ要スル場合ニ於テハ其ノ決議録ヲ添付スヘシ
- 第八條 漁業組合令第三十二條第三項ノ場合ニ於テハ登記ノ申請書ニ地方長官ノ認可書又ハ其ノ認證アル謄本ヲ添付スヘシ

【漁業組合令第三十二條】組合ニハ理事及監事ヲ置ク

理事及監事ハ總會ニ於テ組合員中ヨリ之ヲ選任ス但シ設立當時ノ理事及監事ハ創立總會ニ於テ組合員タルヘキ者ノ中ヨリ之ヲ選任スヘシ
特別ノ事由アルトキハ組合員ニ非サル者ヨリ理事又ハ監事ヲ選任スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ選任ニ付地方長官ノ認可ヲ受クヘシ

- 第九條 裁判所カ清算人ヲ選任又ハ解任シタル場合ニ於ケル登記ノ申請書ニハ裁判ノ謄本ヲ添付スヘシ
- 第十條 理事、監事又ハ清算人ノ氏名住所ノ變更ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ其ノ變更ヲ證スル戸籍吏ノ書面又ハ之ヲ證スルニ足ルヘキ書面ヲ添付スヘシ
- 第十一條 組合ノ地區ノ擴張又ハ縮小ニ因リ變更登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ於テハ申請書ニ漁業組合令第二十一條ノ同意ヲ證スル書面ヲ添付スヘシ

【漁業組合令第二十一條】組合ノ地區ヲ擴張又ハ縮小スル爲規約ヲ變更セムトスルトキハ其ノ擴張

又ハ縮小セムトスル區域内ニ住所ヲ有スル漁業者又ハ組合員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルコト
第九條第一項但書ノ規定ハ前項ノ場合ニ於テ準用ス

第十二條 (削除)

第十三條 組合カ其ノ事務所ヲ移轉シタル場合ニ於テ漁業組合令第十七條第二項ノ規定ニ依リ同令
第十六條第二項ニ定メタル登記ヲ爲シタルトキ又ハ同令第五十三條ノ規定ニ依リ設立ノ登記ヲ爲
シタルトキハ登記用紙中豫備欄ニ其ノ事由ヲ記載スヘシ

【漁業組合令第十七條】組合設立ノ後新ニ事務所ヲ設ケタルトキハ其ノ事務所ノ所在地ニ於テハ二
週間内ニ前條第二項ニ掲ケタル事項ノ登記ヲ爲シ他ノ事務所ノ所在地ニ於テハ同期間内ニ新ニ事
務所ヲ設ケタルコトヲ登記スヘシ

組合カ其ノ事務所ヲ移轉シタルトキハ舊所在地ニ於テハ二週間内ニ移轉ノ登記ヲ爲シ新所在地ニ
於テハ同期間内ニ前條第二項ニ掲ケタル事項ノ登記ヲ爲スヘシ

同一ノ登記所ノ管轄區域内ニ於テ事務所ヲ移轉シタルトキハ其ノ移轉ノミノ登記ヲ爲スヘシ
【同第十六條】組合設立ノ登記ハ其ノ設立ノ日ヨリ二週間内ニ各事務所ノ所在地ニ於テ之ヲ爲スヘ
シ

登記スヘキ事項左ノ如シ

- 一 第十二條第一號乃至第四號及第十二號ニ掲ケタル事項
 - 二 設立許可ノ年月日
 - 三 理事及監事ノ氏名、住所
- 前項ニ掲ケタル事項中ニ變更ヲ生シタルトキハ二週間内ニ其ノ登記ヲ爲スヘシ
- 漁業組合令第十二條 規約ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

- 一 目的
 - 二 名稱
 - 三 地區
 - 四 事務所
 - 五 組合員ノ加入及脱退ニ關スル規定
 - 六 役員ニ關スル規定
 - 七 會議ニ關スル規定
 - 八 會計及財産ノ管理ニ關スル規定
 - 九 組合ノ取得シ又ハ貸付ヲ受ケタル専用漁業權又ハ入漁權ノ行使ニ關スル規定
 - 十 前號ノ權利ノ行使ニ關シ特別ノ利益ヲ受クル組合員ヨリ料金ヲ納メシムルトキハ之ニ關スル規定
 - 十一 共同施設事業ノ執行ニ關スル規定
 - 十二 存立時期又ハ解散ノ事由ヲ定メタルトキハ其ノ時期又ハ事由
- 【漁業組合令第五十三條】組合カ合併又ハ分割ヲ爲シタルトキハ二週間内ニ各事務所ノ所在地ニ於
テ合併又ハ分割後存続スル組合ニ付テハ變更ノ登記ヲ爲シ、合併又ハ分割ニ因リテ消滅シタル組合
ニ付テハ解散ノ登記ヲ爲シ、合併又ハ分割ニ因リテ設立シタル組合ニ付テハ設立ノ登記ヲ爲スヘシ

第十四條 主タル事務所ニ非サル事務所ノ廢止ノ登記ハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲シ其ノ登記用紙
ヲ閉鎖スヘシ

前項ノ規定ハ登記所ノ管轄内ニ主タル事務所又ハ他ノ主タル事務所ニ非サル事務所アル場合ニハ
之ヲ適用セス

第十五條 組合ノ理事又ハ監事カ任期滿了ノ後再選セラレタルニ因リ變更登記ノ申請アリタルトキ

ハ新ニ選任セラレタルト同一ノ登記及公告ヲ爲スヘシ

第十六條 漁業組合聯合會ノ登記ニ付テハ本令ニ別段ノ定アルモノヲ除クノ外漁業組合ノ登記ニ關スル規定ヲ準用ス

第十七條 登記官吏カ漁業組合聯合會ノ登記ノ申請書ヲ受取リタルトキハ漁業組合登記受附帳ニ記入スヘシ

第十八條 不動産登記法施行細則第四條、第五條、第二十條乃至第二十四條、第二十七條、第三十三條乃至第三十五條ノ二、第三十六條、第三十七條、第三十九條、第四十七條、第五十一條商業登記取扱手續第六條、第七條、第九條乃至第二十條、第二十一條第五項、第二十三條乃至第二十八條、第二十九條乃至第三十二條、第四十四條、第四十六條ノ規定ハ漁業組合及漁業組合聯合會ノ登記ニ之ヲ準用ス

附 則

本令ハ漁業組合令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス (明治四十四年四月一日ヨリ施行)

附 則 (大正五年十二月司法省令第三四號)

本令ハ大正六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前調製シタル帳簿及用紙ハ本令施行後ト雖之ヲ使用スヘシ

見出帳ハ之ヲ改製スル迄ハ仍從前ノ雛形ニ依ルヘシ

住宅組合登記取扱手續

(大正十年七月六日司法省令第十八號公布
大正十四年八月司法省令第二十號改正現在)

住宅組合登記取扱手續左ノ通相定ム

住宅組合登記取扱手續

第一條 住宅組合登記簿ハ附錄第一號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ

第二條 住宅組合登記見出帳ハ附錄第二號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第三條 住宅組合登記受附帳ハ附錄第三號雛形ニ依リ毎年之ヲ調製スヘシ

受附番號ハ一箇年毎ニ更新スヘシ

第四條 組合原簿ハ附錄第四號乃至第六號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第五條 住宅組合ニ關スル登記ノ事務ハ商業登記ヲ取扱フ登記所ニ於テ之ヲ取扱フ

第六條 産業組合登記取扱手續第六條、第七條、第九條乃至第二十五條及第二十九條ノ規定ハ住宅

組合ノ登記ニ之ヲ準用ス

附 則

本令ハ大正十年七月十日ヨリ之ヲ施行ス

海外移住組合登記取扱手續

(昭和二年四月三十日司法省令第十四號公布)

海外移住組合登記取扱手續左ノ通相定ム

海外移住組合登記取扱手續

- 第一條 海外移住組合登記簿ハ附録第一號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ
- 第二條 海外移住組合聯合會登記簿ハ附録第一號雛形ニ準シ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ
- 第三條 海外移住組合登記見出帳ハ附録第二號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ
- 第四條 海外移住組合登記受附帳ハ附録第三號雛形ニ依リ毎年之ヲ調製スヘシ
- 受附番號ハ一箇年毎ニ更新スヘシ
- 第五條 組合原簿ハ附録第四號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ
- 聯合會原簿ハ附録第四號雛形ニ準シ之ヲ調製スヘシ
- 第六條 海外移住組合ニ關スル登記ノ事務ハ商業登記ヲ取扱フ登記所ニ於テ之ヲ取扱フ
- 第七條 不動産登記法施行細則第四條、第五條、第二十條乃至第二十四條、第三十三條乃至第三十五條ノ二、第三十六條、第三十七條、第三十九條、第四十七條、第七十一條第一項、商業登記取扱手續第九條、第十條乃至第十三條、第十五條乃至第二十條、第二十一條第五項、第二十三條乃至第二十八條、第二十九條乃至第三十三條、第四十四條、第四十四條ノ八乃至第四十六條、第四十九條ノ三及産業組合登記取扱手續第六條、第七條、第九條乃至第十二條、第十五條乃至第十七

相互保險會社登記取扱手續

(明治三十三年六月三十日司法省令第十八號公布
大正十一年十二月司法省令第三十七號改正現在)

相互保險會社登記取扱手續左ノ通相定ム

相互保險會社登記取扱手續

- 第一條 相互保險會社登記簿ハ附録第一號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ
- 外國相互保險會社登記簿ハ附録第一號雛形ニ準シ之ヲ調製スヘシ
- 第二條 相互保險會社登記見出帳ハ附録第二號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ
- 外國相互保險會社登記見出帳ハ附録第二號雛形ニ準シ之ヲ調製スヘシ
- 第三條 相互保險會社社員登記簿ハ附録第三號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ
- 外國相互保險會社社員登記簿ハ附録第三號雛形ニ準シ之ヲ調製スヘシ

條、第十九條乃至第二十二條、第二十四條、第二十六條ノ規定海外移住組合及海外移住組合聯合會ノ登記ニ之ヲ準用ス

附 則

本令ハ昭和二年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

第四條 登記所ニハ登記簿、社員名簿、見出帳及ヒ受附帳ノ外左ノ帳簿ヲ備フ

- 一 印鑑簿
- 二 申請書類送達帳
- 三 決定原本送達帳
- 四 抗告書類送達帳
- 五 登記済證交付帳
- 六 謄本抄本證明書交付帳
- 七 受領證原符元帳

前項第二號乃至第七號ノ帳簿ハ一箇年毎ニ別冊ト爲スヘシ但シ分冊スルコトヲ妨ケス

第五條 相互會社ノ設立ノ登記ノ申請書ニハ設立ノ年月日ヲ記載スヘシ

外國相互保險會社ノ登記ノ申請書ニ添附スヘキ書類カ外國語ヲ以テ記載シタルモノナルトキハ申請人ハ之ニ其譯文ヲ添附スヘシ

第六條 登記所ニ差出スヘキ社員名簿ノ表紙ハ厚紙ヲ用ヒ表面ニ何々相互會社社員名簿ト記載シ裏面ニ其枚數ヲ記載シ申請人記名捺印スヘシ

社員名簿ノ用紙ニハ丁數ヲ記入シ且毎葉ノ綴目ニ契印ヲ爲スヘシ

前二項ノ場合ニ於テ取締役又ハ監査役カ多數ナルトキハ各一人ノ記名捺印又ハ契印ヲ以テ足ル

第七條 社員名簿カ二冊以上ナルトキハ申請人ハ各冊ノ表紙ニ其冊數ヲ記載スヘシ

第七條ノ二 相互會社カ其主タル事務所ヲ登記所ノ管轄外ニ移轉シタル場合ニ於テ新所在地ノ登記

所ニ登記ヲ申請スルトキハ更ニ社員名簿ヲ差出スヘシ但社員名簿ニハ現存セル事項ノミヲ記載スヘシ

前項ノ規定ハ外國相互保險會社カ其事務所ヲ登記所ノ管轄外ニ移轉シタル場合ニ之ヲ準用ス

第八條 社員名簿ノ記載ノ變更ノ申請ヲ爲ス場合ニ於テハ其申請書ニ變更シタル事項ノ記載アル用紙ヲ編綴セル社員名簿ノ冊數及ヒ丁數ヲ記載スヘシ

第九條 相互會社ノ設立ノ年月日ハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ記載スヘシ

第九條ノ二 相互會社ノ支配人ノ登記ハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

第十條 登記官吏カ登記ヲ爲シタルトキハ社員名簿ノ表紙ニ登記番號、受附ノ年月日、受附番號及ヒ登記所ノ名稱ヲ記載スヘシ

第十一條 社員名簿ノ記載ノ變更ノ申請アリタルトキハ社員登記簿ノ登記用紙中番號欄ニ其登記簿

ニ於ケル登記ノ順序ヲ追ヒテ新ナル番號ヲ記載シ其左側ニ變更シタル事項ノ記載アル社員名簿ノ冊數及ヒ丁數ヲ記載シ相當欄ニ保險業法第四十九條ノ規定ニ依リ社員名簿ニ記載シタル事項ヲ移

シタル上變更欄ニ其登記ヲ爲スヘシ

前項ノ手續ヲ爲シタルトキハ社員名簿中相當部分ノ餘白ニ社員登記簿第何冊第何丁ニ移シタル旨

及ヒ年月日ヲ記載シ登記官吏捺印スヘシ

〔保險業法第四十九條〕取締役ハ社員名簿ヲ備ヘ之ニ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス
一 社員ノ氏名、住所

- 二 各社員ノ保險契約ノ種類、保險金額及ヒ保險料
- 三 第三十七條第三號ノ場合ニ於テ各社員ノ責任ノ限度
 - 保險業法第三十七條 會社ノ債務ニ關スル社員ノ責任ハ左ノ三種トス
 - 一 社員ノ全員カ無限ノ責任ヲ負フモノ
 - 二 社員ノ全員ヲ保險料ノ限度トシテ責任ヲ負フモノ
 - 三 社員ノ全員カ保險料ノ外一定ノ金額ヲ限度トシテ責任ヲ負フモノ

第十二條 社員ノ入社ニ因リ社員名簿ノ記載ノ變更ノ申請アリタルトキハ社員登簿ノ登記用紙中番號欄ニ其登記簿ニ於ケル登記ノ順序ヲ追ヒテ新ナル番號ヲ記載シ相當欄ニ保險業法第四十九條ニ掲ケタル事項ヲ登記シヘシ

第十三條 社員ノ退社ニ因リ社員名簿ノ記載ノ變更ノ申請アリタルトキハ社員名簿中相當部分ノ餘白ニ其登記ヲ爲シ退社シタル社員ノ氏名ヲ朱抹スヘシ

若シ其社員カ社員登記簿ニ登記セラレタル者ナルトキハ社員登記簿ノ登記用紙中變更欄ニ退社ノ登記ヲ爲シ登記番號及ヒ其社員ノ氏名ヲ朱抹スヘシ

第十四條 社員登記簿ノ登記用紙中或欄カ登記ヲ爲スヘキ餘白ナキニ至リタルトキハ新ニ番號欄ニ前番號ヲ轉寫シ其左側ニ第二ノ文字、前番號ノ用紙ヲ編綴セル社員登記簿ノ冊數、丁數及ヒ其繼續用紙ナルコトヲ記載シ社員ノ氏名、住所欄ニ社員ノ氏名、住所ヲ移シタル上登記ヲ爲スヘシ
前項ノ手續ヲ爲シタルトキハ前用紙ノ番號ノ左側ニ第一ノ文字並ニ繼續用紙ヲ編綴セル社員登記簿ノ冊數、丁數及ヒ之ニ繼續スル旨ヲ記載スヘシ

前二項ノ規定ハ第三以下ノ繼續用紙ヲ設ケル場合ニ之ヲ準用ス

第十條 本令中社員名簿及ヒ社員登記簿ニ關スル規定ハ社員ノ全員カ保險料ヲ限度トシテ責任ヲ負フ會社ニハ之ヲ適用セス

第十四條 三 社員ノ全員カ保險料ヲ限度トシテ責任ヲ負フ會社ノ社員名簿ハ第四條第二號ノ帳簿ニ之ヲ編綴スヘシ

第十五條 不動産登記法施行細則第四條、第五條、第十二條、第二十條乃至第二十四條、第二十七條、第三十三條乃至第三十五條ノ二、第三十六條、第三十七條、第三十九條、第四十七條、第五十一條及ヒ商業登記取扱手續第五條乃至第七條、第九條乃至第二十條、第二十一條第一項、第三項、第五項、第二十三條、第二十八條、第二十九條乃至第三十三條、第四十三條ノ三、第四十三條ノ五乃至第四十四條ノ四、第四十四條ノ七乃至第四十六條、第四十七條第二項、第四十八條、第四十九條ノ三ノ規定ハ相互保險會社ノ登記ニ之ヲ準用ス

第十六條 商業登記取扱手續第四十四條ノ二ノ規定ハ外國相互保險會社カ其事務所ヲ登記所ノ管轄外ニ移轉シタル場合ニ之ヲ準用ス

第十七條 外國相互保險會社ノ登記ニ付テハ本令ニ別段ノ定アルモノヲ除ク外相互保險會社ノ登記ニ關スル規定ヲ準用ス

附 則

受附番號ハ明治三十三年分ニ限リ七月一日ニ始メ十二月三十一日ニ止ムヘシ

附 則 (大正五年十二月司法省令第三二號)

本令ハ大正六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行前調製シタル帳簿及ヒ用紙ハ本令施行後ト雖モ之ヲ使用スヘシ
見出帳ハ之ヲ改製スルマテハ仍ホ従前ノ雛形ニ依ルヘシ

輸出組合及工業組合登記取扱手續

(大正十四年八月二十八日河津省令第十九號公布
昭和六年七月司法省令第二十一號改正現在)

輸出組合及工業組合登記取扱手續左ノ通相定ム

輸出組合及工業組合登記取扱手續

第一條 輸出組合登記簿及工業組合登記簿ハ附録第一號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ

第二條 輸出組合聯合會登記簿及工業組合聯合會登記簿ハ附録第一號雛形ニ準シ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ

第三條 輸出組合登記見出帳及工業組合登記見出帳ハ附録第二號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第四條 輸出組合登記受附帳及工業組合登記受附帳ハ附録第三號雛形ニ依リ毎年之ヲ調製スヘシ
受附番號ハ一箇年毎ニ更新スヘシ

第五條 登記官吏カ輸出組合聯合會ノ登記ノ申請書ヲ受取リタルトキハ輸出組合登記受附帳ニ、工業組合聯合會ノ登記ノ申請書ヲ受取リタルトキハ工業組合登記受附帳ニ記入スヘシ

第五條ノ二 輸出組合又ハ工業組合ノ設立ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テ輸出組合法第十六條第二項第四號又ハ工業組合法第十六條第二項第四號ニ掲クル事項ノ登記ハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

第五條ノ三 前條ノ規定ハ輸出組合聯合會及工業組合會ノ登記ニ之ヲ準用ス

第六條 不動産登記法施行細則第四條、第五條、第十三條、第二十條乃至第二十四條、第二十七條、第三十三條乃至第三十五條ノ二、第三十六條、第三十七條、第三十九條、第四十七條、第五十一條、第七十一條第一項、商業登記取扱手續第六條乃至第二十條、第二十一條第五項、第二十三條乃至第二十八條、第二十九條乃至第三十三條、第四十四條乃至第四十四條ノ三、第四十四條ノ八乃至第四十六條、第四十九條ノ三及産業組合登記取扱手續第十五條ノ規定ハ輸出組合、輸出組合聯合會、工業組合及工業組合聯合會ノ登記ニ之ヲ準用ス

附 則

本令ハ大正十四年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和七年三月一日印刷
昭和七年三月十日發行

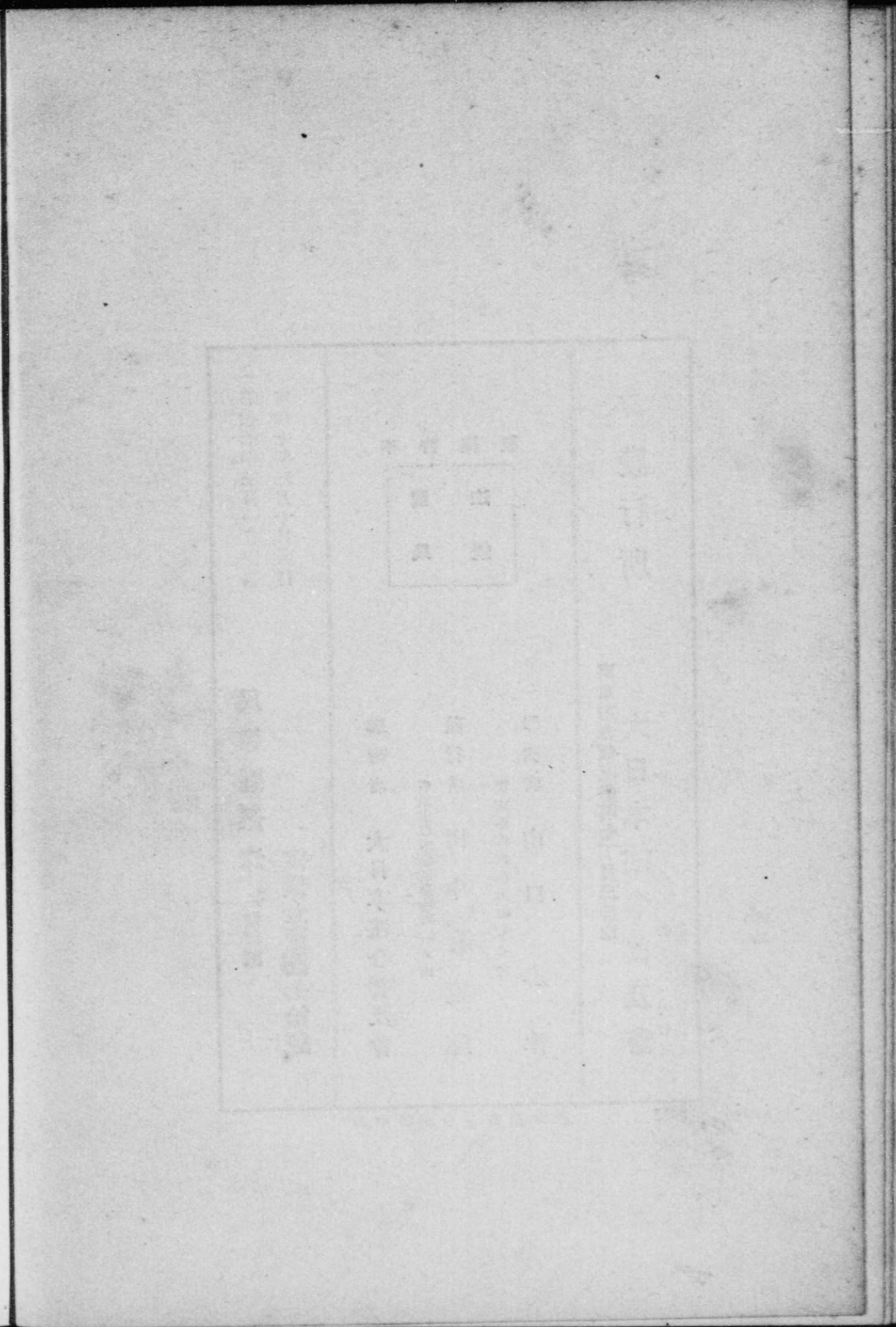
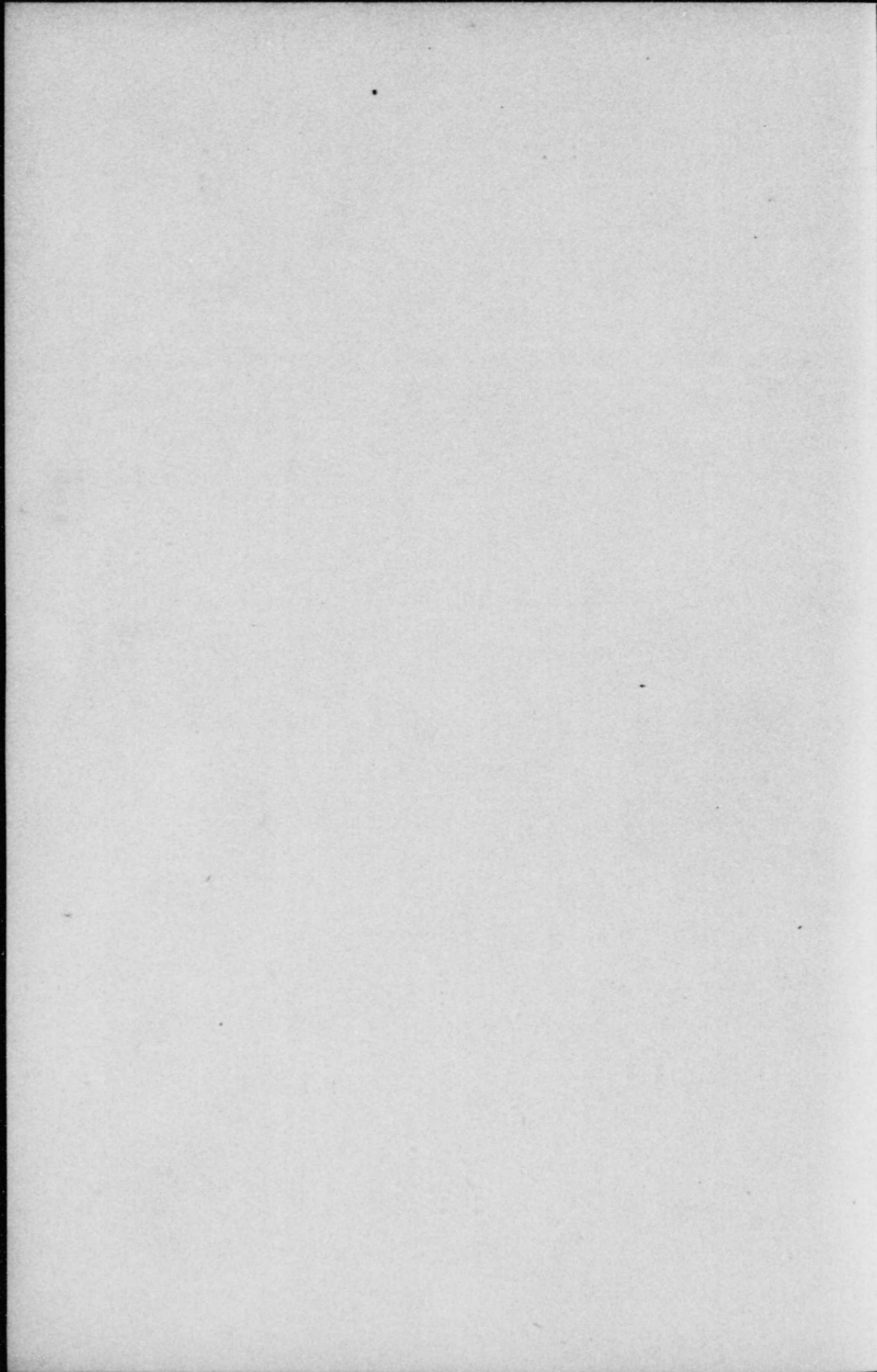
民事關係法 (登記編)
定價金壹圓七拾錢

不許複製
國民法規

編輯者 大日本法令普及會
東京市日本橋區馬喰町二ノ四
發行者 田中喜重郎
東京市赤坂區田町七ノ三
印刷者 山口忠作

發行所

東京市赤坂區田町七丁目三番地
大日本法令普及會
電話赤坂一六七三
振替東京二五二三七



書庫

法律資料第一課
28.3.13
國政立法審査局

